

2011.3.11 東日本大震災角田市の記録

2011.3.11

東日本大震災
角田市の記録

宮城県角田市

 宮城県 角田市

発行 角田市総務部秘書広報室

〒981-1592 宮城県角田市角田字大坊41番地
TEL 0224-63-2191



角田市長
大友 喜助

東日本大震災記録誌刊行にあたって

平成23年3月11日に発生した東日本大震災から早くも3年8か月が経過しました。この未曾有の震災により犠牲になられた皆様のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆様に心からお見舞いを申し上げます。

また、震災直後より市民の皆様をはじめ、角田を故郷とする方々や全国の自治体や企業、各種団体、さらには海外などから、数多くの心温まるご支援ご協力をいただいておりますことに深く感謝申し上げます。

本市においては、最大震度6弱を観測し、被害は公共施設をはじめ、電気、水道、電話などのライフラインや住居等に大きな被害をもたらしました。さらに、東京電力福島第一原子力発電所で発生した放射性物質の放出を伴った原子力事故は、角田を代表する地域ブランドである農畜産物に甚大な風評被害をもたらしました。市では震災直後、直ちに災害対策本部を設置し、被害状況の把握と市民の安全確保に努めるとともに、平成23年8月には「角田市震災復旧・復興基本計画」を策定し、東日本大震災からのいち早い復旧・復興と、放射能汚染から市民の健康を守るために、全力を挙げて各種施策に取り組んでまいりました。

おかげ様をもちまして、震災以降、大災害に強いまちとして企業立地環境の評価が高まったこともあり、企業誘致が進んでおり、また、観光・スポーツを中心としたイベントを積極的に開催することにより、交流人口も増えてきておりまして、震災復興への大きな弾みとなっています。

本誌は、この未曾有の大災害に際し、本市の被害状況や災害対応、さらに、復旧・復興に向けた取り組みなどについて、記憶を風化させることなく後世に残すため、当時の記録写真を中心に編纂したものです。この記録が、今後の災害対応の一助になれば幸いです。

最後になりましたが、今日の地方を取り巻く情勢は、急激に進む人口減少や少子高齢化への対応、地球環境問題や地方分権型社会への対応など新たな課題が山積しておりますが、角田市のまちづくりの目標でもある第5次長期総合計画の理想の都市像である「人と地域が輝く田園交流都市かくだ」の実現を目指し総力を挙げて取り組み、この困難な時代を乗り切りたいと考えておりますので、今後とも皆様のご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

平成26年11月

東日本大震災 角田市の記録 目次

市長挨拶	1
目次	2

■ 東日本大震災の記録

あの時	4
混乱	12
助け合い・支援	20
復旧・復興	24

■ 角田市の東日本大震災による被害状況及びその対応

1. 災害の概要	30
2. 被害の状況	30
3. 公共施設等の被害状況	31
4. 市道等の通行止めの状況	33
5. 避難所等の状況	33
6. 給水の状況	35
7. 仮設トイレの設置状況	36
8. 阿武隈急行線の被害状況及び利用者対策	37
9. 燃料不足対策	37
10. 下水道の対応	37
11. 市営住居、民間アパート・借家、応急仮設住宅の状況	38
12. ひとり暮らし高齢者等安否確認の状況	38

13. 各種支援の状況	39
14. 被災者生活再建総合窓口等の開設状況	39
15. 被災者支援状況	40
16. 他市町などへの派遣等の状況	41
17. 友好・姉妹都市からの支援の状況	42
18. 災害ボランティア活動状況	42
19. 災害等廃棄物処理の状況	43
20. 情報提供関係	43
21. 災害救助事業	44
22. 放射線対策関係	45

■復興に向けて

1. おもな事業とスケジュール	66
2. 防災体制	66
3. 震災復興スローガン	66

■企業誘致

67

■ピンチをチャンスに

68

■震災の記憶

69



あの時

平成23年3月11日(金)14時46分頃凄まじい揺れが東日本を襲った。
本震の地震動は東日本全域で6分以上継続し、長い揺れとして体感された。
マグニチュードは日本における観測史上最大の規模で9.0。
角田市で震度6弱を記録した。





中学校卒業式後の集まりの最中に地震が発生し避難する市民（提供：老ヶ崎 石原さん）（新丁東行政区）



壁が一部損壊した郷土資料館



隆起した下水道マンホール（西仲町行政区）



一部損壊した建物（天神町行政区）



壁が崩落した倉庫（東仲町行政区）



天神社の鳥居上部の倒壊（天神町行政区）



土壁が崩落した蔵（東仲町行政区）



1階の壁が崩落、窓が破損（西田町行政区）



めくりあがったインターロッキング（ウエルパーク）



地震によりゆがんだ線路（岡駅～横倉駅間）



崩落した阿武隈川堤防（枝野5区行政区）（提供：仙台河川国道事務所）



崩落した阿武隈川堤防（坂津田中行政区）（提供：仙台河川国道事務所）



一部損壊した建物（天神町行政区）



崩落した阿武隈川堤防（枝野5区行政区）



崩落した阿武隈川堤防（枝野5区行政区）



亀裂が入り通行止めとなった国道349号（北江尻行政区）



阿武隈川堤防の液状化現象（野田行政区）



崩壊した阿武隈川堤防（野田行政区）



亀裂の入った跨線橋（老ヶ崎行政区）



隆起したマンホール（北町行政区）



一部損壊した道路（藤尾3区行政区）



道路の一部損壊（南江尻行政区）



陥没した貯水池地内の管理棟敷地（町尻地内）



下水マンホールよりあふれる汚水（南江尻行政区）



下水マンホールからあふれる汚水（北江尻行政区）



段差のついたテラス（北郷小学校）



一部損壊した体育館（北角田中学校）



倒壊した塀（金津中学校）



使用不能になった市民センターホール



亀裂の入った地面（東根小学校）



亀裂の入った駐車場（北角田中学校）



一部損壊した校舎（桜小学校）



市民センター放送室



倒壊の恐れのある建物があるため通行止めとなった県道105号線（天神町行政区）

混乱

大地震によって市内全域で停電、断水した。

石油関連施設が被災し、東日本では深刻なガソリンの供給不足に陥った。

市内各所では、ガソリンの給油を求める車で長蛇の列ができた。



震災直後の災害対策本部



震災直後、屋外に設置された災害対策本部（市役所）



震災直後、屋外に設置された災害対策本部（市役所）



災害情報（市役所）



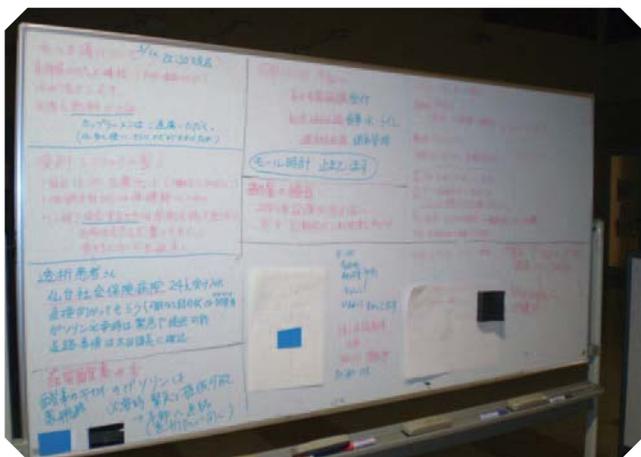
道路などの損壊状況を知らせる掲示板（市役所）



懸命に情報収集する災害対策本部



情報が錯綜する災害対策本部



災害掲示板（ウエルパーク）



総合案内所に掲示される情報（市役所）



震災直後の道路情報（市役所）



医療機関などの情報を知らせる掲示板（市役所）



対策のために自治センターに集まる住民（枝野地区）



災害対策本部受付（市役所）



避難所受付（ウエルパーク）



電話不通のため市役所に衛星電話回線が設置された



災害対策本部での会議



全国の14自治体から支援をいただいた震災直後の給水（市役所）



総合体育館での給水作業（提供：老ヶ崎 石原さん）



震災6日後の給水の状況（市民センター）



給水の状況（総合体育館）



給水の状況（市民センター）



震災直後にガソリンを求める車両（新丁東行政区）



震災直後にガソリンを求める車両（新丁東行政区）



住民への供給が制限されたガソリンスタンド（天神町行政区）



自治センターでの災害情報（枝野自治センター）



ガソリンを求めるため列をなした車両（横田町行政区）



日用品、食料を求めて行列（提供：老ヶ崎 石原さん）（新丁東行政区）



スーパーの行列（提供：老ヶ崎 石原さん）（町尻地内）



食料品不足で短時間営業（横田町行政区）



仮設トイレ（市役所）



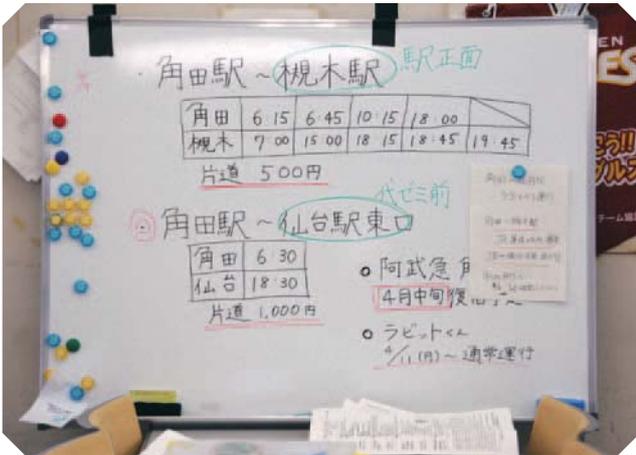
仮設トイレ（ウエルパーク）



市内公共交通のご案内 (角田駅)



阿武隈急行運休に伴う臨時バス (角田駅)



仙台方面への臨時バスの時刻表 (市役所)



応急仮設住宅入居説明会 (市役所)



解体撤去後に集積された廃棄物 (中央公園駐車場)

助け合い・支援

全国の各自治体などから多くの支援物資をいただいた。
水や食料品などの物資は被災者の避難生活に大いに役立った。
避難所ではボランティアの方々により温かい食事など提供された。



避難所生活を助ける支援物資（ウエルパーク）



支援の内容などを事前に確認するボランティアの皆さん（ウエルパーク）



ボランティア説明会（ウエルパーク）



災害支援に当たる自衛隊



避難所の方へ食改ボランティアによる食事の提供（ウエルパーク）



避難している方に提供された食事（ウエルパーク）



沿岸部住民の避難所として活用した内町荘（藤尾2区行政区）



避難所での炊事（内町荘）



避難所への救援物資（内町荘）



遺体安置所の様子（旧角田女子高体育館）



全国から寄せられた支援物資（ウエルパーク）



山元町への職員派遣（山元町役場）



山元町への職員派遣（山元町役場）



運動不足を解消するための運動（ウエルパーク）



避難所の様子（ウエルパーク）



救護所での健康相談（ウエルパーク）

復旧・復興

震災で市内の道路や下水道が甚大な被害を受けたことにより、その災害復旧に係る業務は膨大なものとなった。



崩落した堤防の復旧工事（枝野5区行政区）



改修工事が進む市民センターホール棟



建設中の市民センター



解体される市民センター



解体される市民センター



解体される市民センター



被災した管を取り出すための重機による掘削（谷地町行政区）



ひび割れしたマンホール内部を補修（谷地町行政区）



被災した管を新しい管に取り替える工事（谷地町行政区）



隆起したマンホール（西仲町行政区）



隆起したマンホールの測量（北岡行政区）



復旧工事用資材を運搬する車両



復旧工事（枝野5区行政区）



仮の堤防工事（枝野5区行政区）



仮の堤防工事（枝野5区行政区）



陥没した堤防の復旧工事（枝野5区行政区）



空間放射線量測定（角田駅）



空間放射線量測定（西根自治センター）



空間放射線量測定（横倉自治センター）



大町公園の除染作業（西田町行政区）



大町公園の除染作業（西田町行政区）



大町公園の除染作業（西田町行政区）



大町公園の除染作業（西田町行政区）



北海道栗山町との災害協定（平成25年8月栗山町役場於）



福島県石川町との災害協定（平成25年11月角田市役所於）



兵庫県朝来市と山元町との災害協定（平成24年11月角田市役所於）

角田市の東日本大震災による被害状況及びその対応

1 災害の概要

- | | |
|---------------|------------------------------------|
| (1) 発生日時 | 平成23年3月11日（金）14時46分頃 |
| (2) 震央地名 | 三陸沖（北緯38.0度、東経142.9度、牡鹿半島の東約130km） |
| (3) 震源の深さ | 約24km |
| (4) 規模 | マグニチュード 9.0 |
| (5) 最大震度 | 震度7 |
| (6) 角田市の震度 | 震度6弱 |
| (7) 災害対策本部の設置 | 平成23年3月11日 15時00分 |
| (8) 災害対策本部の廃止 | 平成24年3月31日 |

2 被害の状況

(1) 人的被害

- | | | | |
|-------|----|---------|----|
| ○ 死者 | なし | ○ 行方不明者 | なし |
| ○ 重傷者 | なし | ○ 軽傷者 | 4人 |

※ ただし、市外での死者2人

(2) 建物被害

- | | | | |
|-------|--------|--------|-----|
| ○ 住家 | | | |
| ・全壊 | 13棟 | ・大規模半壊 | 49棟 |
| ・一部損壊 | 1,021棟 | ・床上浸水 | なし |
| | | ・床下浸水 | なし |

※住家被害は、り災証明に係る被害状況調査によるものです。（平成26年3月31日現在）

- | | | | |
|-------|-----|-------|-----|
| ○ 非住家 | | | |
| ・全壊 | 80棟 | ・半壊 | 83棟 |
| ・床上浸水 | なし | ・床下浸水 | なし |

※非住家被害は、行政区長の調査によるものです。

(3) ライフライン

- | | | |
|-------|-------------------------------|-------------|
| ○ 電気 | 市内全域復旧 | 平成23年3月17日 |
| ○ 電話 | 市内全域復旧 | 平成23年3月18日 |
| ○ 水道 | 隈東地区 断水 | 平成23年3月11日 |
| | 通水 | 平成23年3月12日 |
| | 隈西地区 断水 | 平成23年3月11日 |
| | 通水 | 平成23年3月26日 |
| | 断水 | 平成23年4月7日 |
| | 通水 | 平成23年4月12日 |
| ○ 下水道 | 流域関連公共下水道の復旧進捗率97%（延長19,447m） | |
| | （平成26年9月30日現在） | |
| | 農業集落排水 | 平成24年8月復旧終了 |

- (4) 火災数 なし
- (5) 孤立集落 なし
- (6) 避難指示 平成23年3月14日11時48分に藤田字鹿野地内で地すべりによる亀裂が発生し、2世帯12人に対し避難を誘導しました。
平成23年4月6日18時00分に避難の誘導を解除しました。
- (7) 建築物応急危険度及び被災宅地危険度判定結果
 - ① 建築物
 - ・調査戸数 48戸
 - うち危険 13戸 うち要注意 19戸
 - ② 宅地
 - ア. 関ノ内団地 調査箇所 6箇所
 - うち要注意 3箇所
 - イ. 老ヶ崎地区（中沢地内） 調査箇所 3箇所
 - うち要注意 3箇所
 - ウ. 老ヶ崎地区（裏林地内） 調査箇所 2箇所
 - うち要注意 1箇所

3 公共施設等の被害状況 平成26年3月31日現在で集計 (単位：箇所、千円)

施設名等		箇所数	金額	
(1) 公共土木施設		235	1,202,890	
① 土木施設	道路	226	1,050,460	
	河川	2	530	
	橋梁	2	80,480	
	② 都市施設		5	71,420
	公園	5	71,420	
(2) 農林業施設		456	204,783	
① 農業用施設	ため池	18	35,260	
	水路	187	87,610	
	揚水	198	52,858	
	排水	7	7,132	
	農道	32	8,760	
	農村公園	2	500	
	農村環境改善センター	1	563	
	農業の館	1	2,670	
② 林業用施設	10		9,430	
	林道	10	9,430	

施 設 名 等	箇所数	金 額
(3) 厚生労働施設	5	3,637
① 民生施設	4	1,582
児童館・児童センター	4	1,582
② 保健衛生施設	1	2,055
総合保健福祉センター	1	2,055
(4) 文教施設	36	295,348
① 公立学校施設	23	53,001
小 学 校	15	25,038
中 学 校	7	27,606
学校給食センター	1	357
② 公立社会教育施設	13	242,347
市民センター	2	82,416
図 書 館	1	9,931
自治センター	6	5,903
郷土資料館	1	137,122
総合体育館	1	6,366
陸上競技場	1	168
屋内温水プール	1	441
(5) 公共下水道施設	17	3,035,000
① 汚水施設	16	3,000,000
汚水施設	16	3,000,000
② 雨水施設	1	35,000
雨水施設	1	35,000
(6) 農業集落排水施設	2	100,000
(7) 水道施設	234	39,415
(8) その他公共施設・公用施設	4	75,719
① その他公共施設	2	1,638
角田駅コミュニティプラザ	1	1,449
商営駐車場	1	189
② その他公用施設	2	74,081
市役所庁舎	1	73,161
教育総務課書庫書棚	1	920
合 計	989	4,956,792

- (9) 国土交通省所管角田市関係分 3箇所
- 阿武隈川右岸堤防 2箇所
 - ・坂津田字八反田地内及び枝野字賀川地内の堤防
 - 阿武隈川左岸堤防 1箇所
 - ・角田字野田地内の堤防
- (10) 宮城県所管角田市関係分 2箇所
- 国道349号 1箇所
 - ・江尻字深沼地内

- 主要地方道丸森柴田線 1箇所
 - ・坂津田字八反田地内の堤防上の道路
(国土交通省所管坂津田字八反田地内の阿武隈川右岸堤防と同じ箇所)

4 市道等の通行止めの状況 (平成23年)

(1) 市道 (16路線)

路線名	路線番号	通行止め箇所	通行止め日時	開通日時
寺前笠島線	107号	角田字西田地内	3月12日 15:00	8月7日 8:00
石川口高瀬峠線	117号	島田字池田地内	3月12日 11:00	4月1日 8:00
関ノ内1号線	1146号	横倉字関ノ内地内	3月12日 10:30	3月14日 14:30
関ノ内5号線	1150号	横倉字関ノ内地内	3月12日 10:30	3月14日 14:30
関ノ内6号線	1151号	横倉字関ノ内地内	3月12日 10:30	3月14日 14:30
水上山崎線	1130号	横倉字山崎地内	3月12日 11:15	3月15日 15:30
息栖戸ノ内線	1199号	小田字戸ノ内地内	3月12日 9:15	3月17日 9:20
小田萩窪上鈴生線	1217号	小田字柿窪地内、 笠島字上鈴生地内	3月11日 17:00	3月14日 17:20
梅ヶ岡線	1277号	小田字坂下地内	3月12日 10:00	3月18日 16:30
緑町1号線	1232号	角田字緑町地内	3月13日 17:00	3月15日 15:00
源内原鹿野線	3036号	藤田字鹿野地内	3月14日 11:48	4月7日 10:00
東浦小山線	6045号	江尻字東浦地内	3月19日 10:00	3月23日 11:00
大谷地宮田梅ヶ崎線	7012号	笠島字東ヶ崎地内	3月25日 16:00 4月7日 16:00	3月26日 11:00 4月28日 16:00
東西前線	7002号	笠島字川南・川北地内	3月26日 13:00	4月20日 17:00
大橋後沖線	7005号	笠島字川南地内	3月26日 13:00	4月20日 17:00
北大坊寄井線	2002号	枝野字北大坊・寄井地内	3月28日 8:00	5月11日 10:00

(2) 国道・県道 (3路線)

路線名	通行止め箇所	通行止め日時	開通日時
国道349号	江尻字深沼地内	3月14日 20:00	4月16日 13:15
主要地方道丸森柴田線	坂津田字八反田地内	3月11日 17:15	3月31日 9:00
一般県道越河角田線	角田字町地内	3月17日 16:00	4月30日 13:00

5 避難所等の状況 (平成23年3月11日から7月27日開設)

(1) 避難所の開設状況 (15施設)

施設名	開設日時	閉鎖日時	避難者総数
総合保健福祉センター	3月11日 17:50	4月14日 12:00	3,230
角田中学校	3月11日 17:50	3月13日 21:00	12
金津中学校	3月11日 17:50	3月17日 18:00	113

施設名	開設日時	閉鎖日時	避難者総数
角田小学校	3月11日 17:50	3月28日 13:00	589
横倉小学校	3月11日 17:50	3月13日 21:00	95
小田小学校	3月11日 19:00	3月13日 21:00	0
枝野小学校	3月11日 21:00	3月13日 21:00	36
桜小学校	3月11日 17:50	3月19日 18:00	167
北郷小学校	3月11日 19:00	3月13日 21:00	0
西根小学校	3月11日 19:00	3月13日 21:00	0
枝野自治センター	3月11日 17:50	3月11日 22:00	8
東根自治センター	3月11日 19:00	3月14日 9:00	28
桜自治センター	3月12日 7:00	3月12日 11:00	0
農村環境改善センター	3月11日 19:00 4月18日 14:00	3月13日 21:00 6月23日 13:30	1,486
婦人研修センター	3月17日 17:00	7月27日 14:00	7,275
計			13,039

※避難者総数は、避難所毎の1日の最多避難者総数の合計

(2) 平成23年3月～7月の避難者の状況

(人)

	総合保健福祉センター	角田中学校	金津中学校	角田小学校	横倉小学校	小田小学校	枝野小学校	桜小学校	北郷小学校	西根小学校	枝野自治センター	東根自治センター	桜自治センター	農村環境改善センター	婦人研修センター	計
3月11日	261	6	15	45	35		8	30			8	20		1		429
3月12日	325	6	19	63	35		28	30				4		1		511
3月13日	325		5	55	25			15				4				429
3月14日	350		8	49				17								424
3月15日	350		8	46				17								421
3月16日	216		29	51				21								317
3月17日	201		29	51				21							54	356
3月18日	192			40				13							97	342
3月19日	88			32				3							97	220
3月20日	88			24											94	206
3月21日	74			20											93	187
3月22日	74			20											93	187
3月23日	67			20											80	167
3月24日	63			18											70	151
3月25日	59			16											61	136
3月26日	57			14											61	132
3月27日	52			14											58	124
3月28日	41			11											51	103
3月29日	43														48	91
3月30日	41														48	89
3月31日	33														37	70
3月小計	3,000	12	113	589	95	0	36	167	0	0	8	28	0	2	1,042	5,092
4月計	230													309	1,904	2,443
5月計														853	1,916	2,769
6月計														322	1,352	1,674

	総合保健福祉センター	角田中学校	金津中学校	角田小学校	横倉小学校	小田小学校	枝野小学校	桜小学校	北郷小学校	西根小学校	枝野自治センター	東根自治センター	桜自治センター	農村環境改善センター	婦人研修センター	計
7月計															1,061	1,061
4月～7月計	230	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,484	6,233	7,947
総計	3,230	12	113	589	95	0	36	167	0	0	8	28	0	1,486	7,275	13,039

※月計は避難所毎の1日の最多避難者数の合計

(3) 他市町村から角田市への避難者の状況（平成26年9月22日現在）

県名	市町名	人数	世帯数	市町名	人数	世帯数
宮城県	仙台市	1	1	大河原町	0	0
	石巻市	0	0	柴田町	0	0
	気仙沼市	1	1	亘理町	72	22
	名取市	3	2	山元町	143	63
	多賀城市	2	1	女川町	2	1
	岩沼市	0	0	南三陸町	0	0
	東松島市	0	0			
	4市3町	224人	91世帯			
福島県	福島市	1	1	浪江町	11	5
	郡山市	3	2	双葉町	2	1
	相馬市	4	1	大熊町	2	1
	南相馬市	121	41	新地町	4	3
	富岡町	5	1			
	4市5町	153人	56世帯			
合計	8市8町	377人	147世帯			

※行政区長の調査から ※民賃・雇促・市営入居者の合計

6 給水の状況

(1) 給水所の設置

○ 平成23年3月11日の本震に伴う断水

- ・給水期間 平成23年3月12日から平成23年3月26日まで
- ・設置場所 角田市役所、市民センター、横倉小学校、藤尾小学校（平成23年3月12日のみ）、東根小学校（平成23年3月12日のみ）、桜小学校、北郷小学校、西根小学校（平成23年3月20日まで）、西根自治センター（平成23年3月21日から）

○ 平成23年4月7日の余震に伴う断水

- ・給水期間 平成23年4月8日から平成23年4月12日まで
- ・設置場所 角田市役所、市民センター、横倉小学校、桜小学校、北郷小学校、西根自治センター

(2) 給水支援

○ 地方自治体（14団体）

自治体名		支援期間	支援内容	
新潟県	阿賀野市	平成23年3月13日～3月25日	給水車1台、職員2人	
岐阜県	多治見市	平成23年3月13日～3月15日		
	瑞浪市	平成23年3月24日～3月26日		
	岐阜市	平成23年4月9日～4月12日		
	可児市	平成23年4月10日～4月12日		
滋賀県	守山市	平成23年3月13日～3月18日		
	近江八幡市			
	栗東市			
愛知県	半田市	平成23年3月19日～3月22日		
	津島市	平成23年3月23日～3月26日		
島根県	安来市	平成23年3月19日～3月26日		
静岡県	島田市	平成23年3月19日～3月25日		普通車1台、職員2人
	掛川市	平成23年3月19日		
	静岡市	平成23年3月19日～3月26日		

○ 自衛隊（5部隊）

名称	支援期間	支援内容
第7普通科連隊	平成23年4月8日～4月12日	牽引トラック車4台、水トレーラー車4台、高機動車4台、隊員24人
第36普通科連隊		牽引トラック車1台、水トレーラー車1台、隊員6人
第3特科隊		
第3高射特科大隊		
第3飛行隊		

7 仮設トイレの設置状況

(1) 平成23年3月11日の本震に伴う設置（11箇所）

- ・設置場所 角田市役所、総合保健福祉センター、市民センター、中央広場、扇町公園、緑町公園、駅前公園、大坊公園、錦町公園、旭町公園、旧中島保育所跡地

(2) 平成23年4月7日の余震に伴う設置（15箇所）

- ・設置場所 角田市役所、総合保健福祉センター、市民センター、桜自治センター、扇町公園、緑町公園、駅前公園、大坊公園、錦町公園、旭町公園、本郷公園、左関チビッコ広場、旧中島保育所跡地、高畑南公民館、前沖公民館

8 阿武隈急行線の被害状況及び利用者対策

(1) 被害状況

震災直後から全線にわたって運休となり、平成23年4月18日から角田駅・槻木駅間が臨時ダイヤにより一部区間運転を再開、平成23年5月16日からは臨時ダイヤにより全線運転を再開しました。

被災箇所は370箇所、被害総額は約3億8千万円にのぼり、平成21年度運輸収入の50パーセントを超える膨大な額となりました。

(2) 利用者対策

全線運休に伴いバスを運行しました。

① 角田駅から仙台駅東口間

- ・運行期間等 平成23年3月23日から平成23年5月13日まで、毎日運行
- ・運行回数等 1日1往復 大型バス3台を運行
- ・乗客人数 先着順 150人
- ・料金 片道1,000円
- ・運行業者 (有)はらまち旅行
- ・延べ利用人数 3,687人

② 角田駅から槻木駅間

- ・運行期間等 平成23年4月7日から平成23年4月17日まで、毎日運行
- ・運行回数等 角田駅発1日4便 大型バス2台を運行
槻木駅発1日5便 大型バス2台を運行
- ・乗客人数 先着順 100人
- ・料金 片道500円
- ・運行業者 (有)はらまち旅行
- ・延べ利用人数 356人

9 燃料不足対策

災害によりガソリン等の燃料の供給量が限られたことから、本市においては災害対策に対処するため市内給油所3社を確保しました。そこで、人命に関わる緊急車両等への給油のために給油許可証明書を発行して、災害対応に務めました。その後、市内の給油所において一般の車両にも給油することが比較的可能になるなど燃料の供給事情が好転したことに伴い、平成23年4月4日をもって給油許可証明書を発行しての給油制限を解除しました。



ガソリンを求める車両
(新丁行政区)

10 下水道の対応

公共下水道では、地震直後の大津波により岩沼市にある県南浄化センターが全壊し機能停止となり、下水の処理能力が完全でないため、下水道に流す水の量が増えると対応が追いつかず下水があふれる恐れがありました。市としては、公共下水道供用区域内の市民に対し、当分の間水道水の節水等について協



下水道マンホールからあふれる
汚水 (北岡行政区)

力を要請しました。施設の復旧に伴い要請は、施設の復旧により平成25年1月7日で解除となりました。

公共下水道では、平成23年度より復旧工事に着手し平成24年度末までに被災管路長に対して、約59%（復旧延長11,370m）が復旧完了し、平成26年度内に復旧完了を目指して工事を進めています。また、未復旧箇所
の滞水箇所では、定期的に汲み取りを行い管閉塞等で施設利用に支障をきたさないようにしています。農業集落排水に関しては、平成24年8月で復旧工事は完了しました。

11 市営住宅、民間アパート・借家、応急仮設住宅の状況（平成26年3月31日現在）

(1) 雇用促進住宅

雇用促進住宅角田宿舎を修繕し、住宅として提供しました。

設置戸数 52戸 最大入居戸数 52戸 現在入居戸数 19戸

(2) 民間アパート・借家

県が借り上げた物件（アパート、借家）を、応急仮設住宅として提供しました。

設置戸数 262戸 現在入居戸数 185戸（平成26年2月28日現在）

(3) 応急仮設住宅

市営住宅を修繕して、応急仮設住宅として提供しました。

設置戸数 30戸 最大入居戸数 28戸 現在入居戸数 13戸



応急仮設住宅に入居抽選会の事前説明（市役所）

12 ひとり暮らし高齢者等安否確認の状況

3月11日の震災発生日からひとり暮らし高齢者等の安否確認や健康状態調査を行い、要援護者等の震災後の状況を確認しました。

調査区分	安否確認調査					民生委員健康状況調査	
調査者 調査日	3月11日～13日・職員訪問等による					3月14日～民生委員訪問による聞き取りによる	
対象区分	高齢者		障害者		生活保護者		主に高齢者 (日中独居の方を含む) 市等の支援等が必要と判断された方
	対象者	不在で確認が取れない方	訪問件数	不在で確認が取れない方	対象人数	不在で確認が取れない方	
角田	488	13	14	1	65		12
横倉	101	9					5
小田	23		2				2
枝野	53		5		4		
藤尾	84		4		4		3
東根	36		3		4		2
桜	104		3		3		5
北郷	85		2		9		
西根	84		2		3		6
計	1,058	22	35	1	92	0	35

※ 3月11日～13日の調査時に不在で確認が取れなかった方については、後日全員の安否の確認をしました。

13 各種支援の状況

(1) 財政的支援（平成26年3月31日現在）

○ 災害復興寄附金

震災発生後の平成23年3月22日から角田市の災害復旧及び復興の財源として市に寄附金としていただいたものです。

年度	金額（千円）	件数等	
平成22年度	2,992	個人：16	団体：7
平成23年度	26,738	個人：68	団体：43
平成24年度	2,664	個人：8	団体：12
平成25年度	499	個人：0	団体：1
計	32,893	個人：92	団体：63

○ 災害見舞金

震災発生後の平成23年3月22日から角田市に対して見舞金としていただいたものです。

年度	金額（千円）	件数等	
平成22年度	1,640	個人：2	団体：4
平成23年度	31,972	個人：2	団体：17
平成24年度	0		
平成25年度	0		
計	33,612	個人：4	団体：21

(2) 物資支援等

○ 物資種類

- ・食料品：パン、おにぎり、米、野菜、カップ麺、レトルト食品等
- ・飲料：ペットボトル飲料等
- ・生活用品：毛布、紙おむつ、生理用品、衣類、カイロ、マスク等

○ 救 援 者

- ・団 体：58団体
- ・個 人：49人

14 被災者生活再建総合窓口等の開設状況

(1) 被災者生活再建総合窓口

- 開設期間 平成23年4月2日（土）から平成23年4月30日（土）まで
- 開設時間 午前9時から午後5時まで
- 開設場所 角田市役所 東庁舎1階 市民ホール
- 相談受付等の状況
 - ・相談件数 合計 199件（税務課15件、政策企画課4件、保険年金課1件、生活環境課144件、社会福祉課15件、土木建築課16件、商工観光課1件、農政課1件、教育総務課2件）



総合窓口で相談をする市民

(2) り災証明書・被災届出証明書の受付状況等（平成26年3月31日現在）

証明書の区分	申請件数	調査件数	発行枚数
り災証明書（個人）	1,375	1,346	3,151
り災証明書（事業所、法人）	136	134	284
被災届出証明書	7,463	—	15,321

15 被災者支援状況（平成26年3月31日現在）

(1) 被災者生活再建支援制度

国の制度で、災害により住宅が全壊するなど、生活基盤に著しい被害を受けた世帯に対して支援金を支給しました。

■住宅の被害程度に応じて支給する支援金（基礎支援金）

支給額	住宅の被害程度	
	全壊等	大規模半壊
	100万円	50万円

■住宅の再建方法に応じて支給する支援金（加算支援金）

支給額	住宅の再建方法		
	建設・購入	補修	賃貸 (公営住宅を除く)
200万円	100万円	50万円	

- 全壊世帯 申請件数 43件
- 大規模半壊世帯 申請件数 45件

(2) 東日本大震災義援金第1次・第2次・第3次・第4次・第5次・第6次配分（平成23年4月から受付）

区 分	件 数	支給額	合 計
死亡者	2	1,185千円	2,370千円
住宅全壊	17	1,090千円	18,530千円
住宅大規模半壊	51	815千円	41,565千円
住宅半壊	116	540千円	62,640千円
母子・父子世帯（半壊以上）	6	360千円	2,160千円
合 計	192		127,265千円

※母子・父子世帯（半壊以上）は、重複しています。

(3) 災害見舞金配分（平成23年7月から受付）

角田市災害見舞金支給要綱に基づき、市民に対して災害見舞金を支給

項目	金額	件数	支給額
死亡	20万円	2件	40万円
住宅全壊	13万円	17件	221万円
住宅大規模半壊	8万円	50件	400万円
住宅半壊	4万円	115件	460万円
合計		184件	1,121万円

(4) 災害弔慰金

災害弔慰金の支給等に関する条例に基づき、震災で死亡した市民2名の遺族に災害弔慰金を支給

基準額	件数	支給額
死亡者が災害弔慰金を受ける遺族の生計を主として維持していた場合	500万円	1件 500万円
その他の場合	250万円	1件 250万円
合計	2件	750万円

(5) 住宅災害復旧事業補助金（市単独：平成23年度～平成24年度）

震災で被災した住宅の復旧支援として、住宅の補修工事が21万円以上となる場合、1割相当額（最高10万円まで）を助成し、被災者の負担軽減を図りました。他の補助制度の支援を受けたものは対象外になります。

年度	件数	補助金
平成23年度	89	5,665千円
平成24年度	147	9,802千円
計	236	15,467千円

(6) 宅地災害復旧事業補助金（市単独事業：平成24年度（一部を25年度に繰越））

震災で被災した宅地、擁壁や法面等の修繕及び補修工事を行う場合に、その費用の一部を補助することにより、被災者の生活再建に係る負担軽減と早期復興を促進し、隣接する宅地や公共施設への2次的被害の防止を図りました。

年度	件数	補助金
平成24年度	17	17,520千円
平成25年度	3	3,160千円
計	20	20,680千円

16 他市町などへの派遣等の状況

(1) 山元町への派遣 平成23年3月16日から平成23年5月31日まで 延べ人数 547人

- ・事務職員 6人（物資搬入、避難所の補助、災害対策本部、戸籍事務など）
- ・保健師 1人（災害対策本部のサポート、避難所での相談業務など）

- 自治法に基づく派遣 平成24年4月16日から平成25年3月31日
 - ・保健師 1人（災害復旧復興関連業務）
 - ・自治法に基づく派遣 平成25年4月1日から平成27年3月31日
 - ・事務職員（再任用職員）1人（用地・鉄道対策室）
- (2) 名取市への派遣 平成23年3月27日から平成23年5月31日まで 延べ人数 146人
 - ・事務職員 3人（災害対策本部、り災証明発行事務など）
- (3) 南三陸町への派遣 平成23年5月4日から平成23年5月11日、平成23年5月18日から平成23年5月25日、平成23年6月10日から平成23年6月20日まで 延べ人数 66人
 - ・事務・技術職員 2人（給水支援）
- (4) 石巻市への派遣 平成23年9月27日、平成23年10月18日、平成23年10月21日及び平成23年10月25日 4日間 延べ人数10人
 - ・保健師 2人又は3人（仮設住宅の世帯健康調査業務）
- (5) 遺体安置所への派遣 平成23年3月16日から平成23年4月20日まで 延べ人数 294人
 - （遺体安置所運営補助作業など）
 - ・遺体安置所（旧角田女子高校）の設置期間 平成23年3月16日から平成23年6月17日まで
- (6) 消防団員の山元町への派遣 平成23年4月9日から平成23年4月24日まで 延べ人数 213人（交通指導など）
- (7) 山元町避難所と角田市間に「角田市無料入浴送迎バス」を運行 入浴が困難な山元町の避難者に入浴の機会を提供
 - 運行期間 平成23年4月3日から6月30日 運行日数54日 延べ利用者数 1,436人
 - ・提供入浴施設 ウエルパーク椿の湯 内町荘

17 友好・姉妹都市からの支援の状況

- (1) 友好都市東京都目黒区からの派遣
 - ・り災証明発行に係る住家等の被害状況調査 建築担当職員 毎回2人
 - 平成23年4月18日から22日、平成23年4月22日から26日、平成23年4月26日から30日、平成23年5月9日から13日、平成23年5月13日から17日まで5回
 - ・5回×2人×5班 延べ人数 50人
- (2) 姉妹都市北海道栗山町からの派遣
 - ・り災証明発行に係る住家等の被害状況調査 建築担当職員 1人
 - 平成23年4月21日から28日まで8日間 延べ人数 8人

18 災害ボランティア活動状況

角田市社会福祉協議会で平成23年3月15日に角田市災害ボランティアセンターを開設し、56日間にわたり各種ニーズに応じ活動を行い、5月9日に閉鎖しました。

- (1) ボランティア延べ活動者数 829人
- (2) ニーズ延べ件数 328件
- (3) 主な活動内容



ボランティアの出勤

- 避難所での支援（清掃、湯沸かしなど）、ニーズ調査
- 住居の後片付け（家具の転倒、ガラス飛散、ごみ出しなど）
- 仮設トイレの清掃
- 給水所支援
- 支援物資の仕分け など

19 災害等廃棄物処理の状況

震災で発生した災害廃棄物の一次仮置場を角田中央公園内に設置し、搬入されたがれき類、木くず、廃ブロック等の処理を行いました。また、震災で甚大な被害を受けた家屋について、被災者の負担軽減や危険建物による二次被害の防止、生活環境の保全を図るため、倒壊の恐れのある個人の家屋や中小企業者の事業所等について、所有者の申し出に基づき、市が家屋等の解体、撤去を行いました。



分別された災害廃棄物
(中央公園駐車場)

(1) 災害等廃棄物処理業務 事業費 14,471,213円

- ① がれき類（瓦、コンクリート） 618㎡
- ② 木くず（解体木） 725㎡
- ③ 混合廃棄物（鉄くず等） 54㎡
- ④ 管理型埋立（土壁、石膏ボード等） 72㎡

(2) 倒壊家屋等処理業務 事業費 103,864,036円

被害の程度	自分で解体済	市へ解体依頼	合計
全 壊	9件	2件	11件
大規模半壊	7件	11件	18件
半 壊	10件	15件	25件
合 計	26件	28件	54件

20 情報提供関係

災害に係る避難所、給水、トイレ、医療機関、店舗営業情報等の生活関連情報については、市役所、各避難所、給水場所、医療機関及び店舗等において掲示するとともに、本市ホームページや行政区長、各報道機関に依頼し市民等に情報を提供しました。

また、「角田市からのお知らせ」を43回発行（平成25年3月1日で終了）し、行政区長を通じ全戸配付するなど、市民等への各種情報並びに被災者等へ生活再建のための各種支援等情報を提供し周知を図りました。

安否確認に関する情報については、市役所及び各避難所において掲示するとともに、宮城県のホームページに掲載し情報を提供しました。



21 災害救助事業

平成23年3月11日に発生した「東日本大震災」により被災した方々に対して、災害救助法に基づく救助を行いました。

災害救助法適用年月日 平成23年3月11日（金）

災害救助法に基づく救助内容の年度別一覧

種目別区分		平成22年度		平成23年度		平成24年度		計		
		対象人員等	金額(円)	対象人員等	金額(円)	対象人員等	金額(円)	対象人員等	金額(円)	
1 救助費			5,947,825		78,205,898		1,662,093		85,815,816	
(1)避難所設置	既存建物	5,092人	1,154,056	7,947人	7,489,425			13,039人	8,643,481	
(2)仮設住宅設置	応急仮設住宅改修(公営住宅)			30戸	36,021,728			30戸	36,021,728	
(3)炊出し等食品給与費		4,662人	189,886	4,877人	5,968,558			9,539人	6,158,444	
(4)飲料水供給費		375,600人	4,231,686	123,250人	798,000			498,850人	5,029,686	
(5)医療費	医療費	75人	48,055					75人	48,055	
(6)住宅の応急修理費				52世帯	25,787,190	4世帯	1,662,093	56世帯	27,449,283	
(7)学用品の給与費	小学校児童	教科書		29人	23,231			29人	23,231	
		文房具等			20人	125,500			20人	125,500
	中学校生徒	教科書			4人	19,467			4人	19,467
		文房具等			1人	6,800			1人	6,800
(8)埋葬費	大人			77体	1,630,390			77体	1,630,390	
	小人			7体	195,975			7体	195,975	
(9)死体の処理費	一時保存	762体	128,902	163体	110,032			925体	238,934	
(10)輸送費			3,840		29,602				33,442	
(11)実費弁償			191,400						191,400	
2 事務費			274,650		20,972,986				21,247,636	
合計			6,222,475		99,178,884		1,662,093		107,063,452	

1 救助費

- (1) 避難所設置 避難生活に必要なトイレ、寝具、医療品、燃料等の提供を行い、長期避難所となった農村環境改善センター及び婦人研修センターには、管理及び警備の人員を配置し、避難者の生活安全と相談体制の確保を図りました。
- (2) 仮設住設置費 避難者の応急仮設住宅として、市営住宅の空き家の修繕及び改修等を行い避難者の受け入れを行いました。
- (3) 炊出し等食品給与費 おにぎりやパン及び仕出し弁当などを朝、昼、夕の一日3回、避難所の避難者等に給与しました。
- (4) 医療費 救護所開設（平成23年3月11日～3月23日）に伴う薬を供給しました。
- (5) 飲料水供給費 平成23年3月11日の本震に伴う断水で、平成23年3月12日から平成23年3月26日まで給水車で飲料水の供給をしました。

平成23年4月7日の余震に伴う断水で、平成23年4月8日から平成23年4月12日まで給水車で飲料水の供給をしました。

- (6) 住宅の応急修理費 自らの資力で被災した住宅の修理を行うことができない被災者を対象に、申請に基づき市が日常生活に必要な最小限の部分の応急修理を業者に委託しました。限度額：1世帯52万円。
- (7) 学用品の給与費 被災し学用品を必要とする避難者に教科書及び文房具を給与しました。小学校児童35人：山元町8人、亶理町3人、名取市1人、南相馬市17人、浪江町2人、富岡町1人、相馬市1人、双葉町1人、新地町1人。中学校生徒5人：角田市1人、南相馬市2人、浪江町1人
- (8) 埋葬費 震災で死亡された角田市民2名の方の埋葬費を負担するとともに、震災で死亡した角田市民でない方のあぶくま斎苑での火葬料を、仙南地域広域行政事務組合へのあぶくま斎苑負担金として負担しました。埋葬費2体（震災で死亡した角田市民）火葬料大人75体・小人7体（市民以外の震災による死亡者）
- (9) 死体の処理費 遺体安置所（旧角田女子高）に搬入された遺体の一時保管に伴う作業を行ったほか、遺体安置所の仮設トイレの設置及びし尿汲み取り等を行いました。期間は、平成23年3月16日から平成23年5月19日。
- (10) 輸送費 山元町の避難所と角田市間に「角田市無料入浴送迎バス」を運行し、角田市の入浴施設に送迎することで、山元町の避難者に入浴機会を提供しました。
- 運行期間 平成23年4月3日から6月30日 運行日数54日 延べ利用者数 1,436人
- ・提供入浴施設 ウエルパーク椿の湯 内町荘
- (11) 実費弁償 救護所開設（平成23年3月11日～3月23日）に伴う医師・歯科医師（延べ16人）を確保しました。

2 事務費

職員及び臨時職員を適切に配置し、被災者の災害救助活動を行いました。職員等の時間外手当、休日勤務手当、被災地派遣職員旅費、雇用保険料、郵便料、消耗品、燃料費等

22 放射線対策関係

東京電力福島第一原子力発電所の事故により放出された放射性物質の除染を進めるため、平成23年11月24日に「角田市放射性物質除染基本方針」を策定しました。さらに、平成23年12月28日に環境大臣から「汚染状況重点調査地域」に指定されたことから、「角田市除染実施計画」を平成24年6月11日に策定し、その計画に基づき、平成24年度から保育所、幼稚園及び学校を、平成25年度からは公園等を対象に除染を実施しています。

(1) 角田市除染実施計画（第3版）

● 目標

長期的に市民の日常生活における追加被ばく線量（外部被ばくをいい、自然及び医療由来の放射線を除く）が年間1ミリシーベルト（mSv／年）以下（1時間あたり0.23マイクロシーベルト（ μ Sv／時）未満）となることを目指します。

平成24年度内については、子どもの生活する施設を中心とした除染により実施した地点の空間線量率が0.23マイクロシーベルト／時未満になることを目指します。

平成25年度内については、子どもが利用する施設（公園等）を中心に除染等を実施し、空間線量率が0.23マイクロシーベルト／時未満になることを目指します。

● 計画期間

平成24年4月1日から平成28年3月末

● 除染の優先順位

除染は、市民の放射線からの不安を早期に取り除くべく生活圏を中心に除染を進めていくこととし、特に、

放射線物質の影響を最も受けやすい子どもへの影響の低減を目指します。そのため、保育所、児童館、幼稚園や学校に加えて子どもがよく利用する公園や集会所等の公共施設とその周辺の道路等の除染を優先し進めることし、その優先順位を表1のように定めます。

順位	除染対象	詳細
1	保育所、幼稚園、学校	保育所、児童館（センター）、幼稚園、小学校、中学校、高校、支援学校
2	通学路	通学のための主要道路（側溝含む）
	公園	都市公園、農村公園、児童遊園
	公共施設	公民館、集会所、福祉施設、体育施設
	住宅及びこれに隣接する道路	住宅及びこれに隣接する道路（側溝含む）
3	商業施設、工場	店舗、工場
	農地、森林（生活圏付近）	農地（用排水路含む）、森林（生活圏付近）
	その他の道路	上記以外の道路（側溝含む）

● 除染実施計画の対象となる区域

除染実施計画の対象となる区域は、市の空間線量率のモニタリング結果から算定し、空間線量率 1 mSv / 年 (0.23 μSv / 時) 以上の区域とし、市全域を除染実施の対象区域とします。

● 除染の実施者及び実施区域

市、県及び国は、それぞれ以下の区域における除染等の措置を実施します。

除染対象	実施者
市が管理する施設や土地 市が管理しない下記以外の施設や土地 ※除染を行う場合は、住民等の協力を得て行うことを想定	角田市
県が管理する施設や土地 ※農地については、実施者及び実施方法を県と協議した上で決定予定	宮城県
国が管理する施設や土地	国
独立行政法人が管理する施設や土地	独立行政法人、国

● 除染等の実施

除染は、除染実施前に空間線量の測定を行い、その後除染を実施し、除染後の空間線量率を測定します。除染実施前に空間線量率を測定した結果、0.23 μSv / 時を上回る施設について、除染を実施します。除染の方法は、基本的に建物や敷地、路面、側溝等の清掃、除草、枯葉の撤去を行います。また、空間線量率を測定し、必要に応じて表土除去等を実施します。

(2) 空間放射線量率測定結果

角田市の空間放射線量率測定は、宮城県が東北電力(株)に依頼し平成23年4月5日から市役所駐車場で、また、宮城県から簡易型環境放射線測定器が平成23年5月2日に貸与され、5月3日から小・中学校、幼稚園、保育所及び児童館等で空間放射線量率の測定を開始しました。

さらに、平成23年8月5日には宮城県から貸与を受けているものと同じ簡易型環境放射線測定器15台を購入し、小・中学校、幼稚園、保育所及び児童館等での測定箇所を増やし、汚染状況の把握に努めています。シンチレーションサーベイメータを平成23年10月18日に1台、1月4日に3台購入し、より正確な空間放射線量率の測定を実施しています。また、市内の詳細な空間放射線量率を把握するため実施している「放射線量分布マッ

プ（1キロメートルメッシュ）」の作成・公表については、平成23年8月18日から測定を開始し、月1回測定を行い、市民に対し速やかに公表し、きめ細かな情報提供を図っています。

また、平成24年3月から、文部科学省によって、放射線量を定期的に監視・測定するモニタリングポストが市役所東庁舎前と陸上競技場南側に設置されました。表示窓には、放射線量がデジタル表示されています。



角田市役所東庁舎前に設置されたモニタリングポスト

○ 各地点の測定値（平成23年3月11日～平成24年3月31日）

角田市役所付近

測定開始日	平成23年4月5日
最大測定値	0.36マイクロシーベルト／時間（平成23年5月28・31日）
最小測定値	0.09マイクロシーベルト／時間（平成24年1月22日、2月24日、3月5・6・7・8・9・13・21日）
実施機関	宮城県
測定機関	東北電力(株)

角田字裏町地内

測定開始日	平成23年3月24日
最大測定値	0.80マイクロシーベルト／時間（平成23年3月24日）
最小測定値	0.19マイクロシーベルト／時間（平成24年2月3日）
実施機関	東北大学
測定機関	東北大学

小中学校、幼稚園、保育所及び児童館等の平均

測定開始日	平成23年5月3日
最大測定値	0.66マイクロシーベルト／時間（平成23年8月9日）
最小測定値	0.11マイクロシーベルト／時間（平成24年1月14日）
実施機関	角田市
測定機関	角田市

○ 放射線量分布マップ（1キロメートルメッシュ）測定値

		測定月	H23. 8	H24. 3	H25. 3	H26. 3	単位
測定高さ 0.5m	測定結果の最大値		0.69	0.60	0.47	0.29	μ Sv / h
	測定結果の最小値		0.17	0.09	0.07	0.07	μ Sv / h
	測定結果の平均値		0.37	0.23	0.20	0.15	μ Sv / h
	0.23 μ Sv / h 以上の箇所数		128	71	42	7	箇所
	0.23 μ Sv / h 未満の箇所数		12	69	98	133	箇所
	140箇所の内、低減率が最大の場所の値						76.7%
	140箇所の内、低減率が最小の場所の値						21.7%
	140箇所の低減率の平均値						57.6%

測定月		H23. 8	H24. 3	H25. 3	H26. 3	単位
測定高さ 1.0m	測定結果の最大値	0.61	0.53	0.36	0.30	μ Sv / h
	測定結果の最小値	0.15	0.08	0.08	0.06	μ Sv / h
	測定結果の平均値	0.33	0.21	0.18	0.14	μ Sv / h
	0.23 μ Sv / h以上の箇所数	121	48	29	4	箇所
	0.23 μ Sv / h未満の箇所数	19	92	111	136	箇所
140箇所の内、低減率が最大の場所の値					77.5%	
測定高さ 1.0m	140箇所の内、低減率が最小の場所の値					21.7%
	140箇所の低減率の平均値					55.7%

※低減率（%）の計算方法＝（1－H26. 3月測定値÷H23. 8月測定値）×100

※低減率はH23. 8月からみたH26. 3時点での低減率

○ モニタリングポスト測定値

（平成24年4月～25年3月） （単位：μ Sv / 時間）

測定月	H24. 4	5	6	7	8	9	10	11	12	H25. 1	2	3
角田市役所	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.12	0.12	0.12	0.11	0.11	0.11
陸上競技場	0.18	0.17	0.16	0.16	0.16	0.16	0.14	0.14	0.13	0.13	0.12	0.13

（平成25年4月～26年3月）

測定月	H25. 4	5	6	7	8	9	10	11	12	H26. 1	2	3
角田市役所	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.09	0.09	0.09	0.09	0.09
陸上競技場	0.13	0.12	0.12	0.12	0.11	0.11	0.11	0.11	0.10	0.10	0.10	0.09

（平成26年4月～10月）

測定月	H26. 4	5	6	7	8	9	10
角田市役所	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.07	0.07
陸上競技場	0.09	0.09	0.09	0.08	0.08	0.08	0.08

(3) 水道水の測定結果

角田市の浄水場の水について、毎週放射性物質の測定を実施し、基準値を大幅に下回っていることが確認されました。

また、角田市水道事業所では毎週、枝野浄水場及び小田浄水場の水の測定を実施しました。

〔飲料水の基準値〕

● 平成24年3月31日までの基準値

○ 放射性ヨウ素

- ・食品衛生法に基づく乳児の飲用に関する暫定的な指標値100ベクレル/kg
- ・原子力安全委員会が定めた飲食物摂取制限に関する指標値300ベクレル/kg

○ 放射性セシウム

- ・原子力安全委員会が定めた飲食物摂取制限に関する指標値200ベクレル/kg

●平成24年4月1日からの放射性セシウムの新しい基準値（ベクレル/kg）

飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水、飲料茶（水道水は多目的に使用するため食品ではありませんが、基準値は「飲料水」と同じ）	10 (セシウム134及び137の合計値)
-----	---	--------------------------

- ① 測定機関 東北大学（平成24年5月28日まで）
（一財）宮城県公衆衛生協会（平成24年5月31日から）
- ② 測定方法 ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法
- ③ 測定件数等

平成23年度 測定件数等

採取場所	測定件数	測定結果（セシウム）			測定結果（ヨウ素）		
		不検出	基準値未満	基準値以上	不検出	基準値未満	基準値以上
枝野浄水場	51	41	10	0	47	4	0
小田浄水場	51	49	2	0	47	4	0
計	102	90	12	0	94	8	0

※枝野浄水場セシウム基準値未満検出10回（平成23年4月18日～平成23年8月8日）最大値1.6Bq/kg
枝野浄水場ヨウ素基準値未満検出4回（平成23年3月28日～平成23年4月25日）最大値27 Bq/kg
小田浄水場セシウム基準値未満検出2回（平成23年7月4日～平成23年8月1日）最大値0.3Bq/kg
小田浄水場ヨウ素基準値未満検出4回（平成23年3月28日～平成23年4月25日）最大値22 Bq/kg

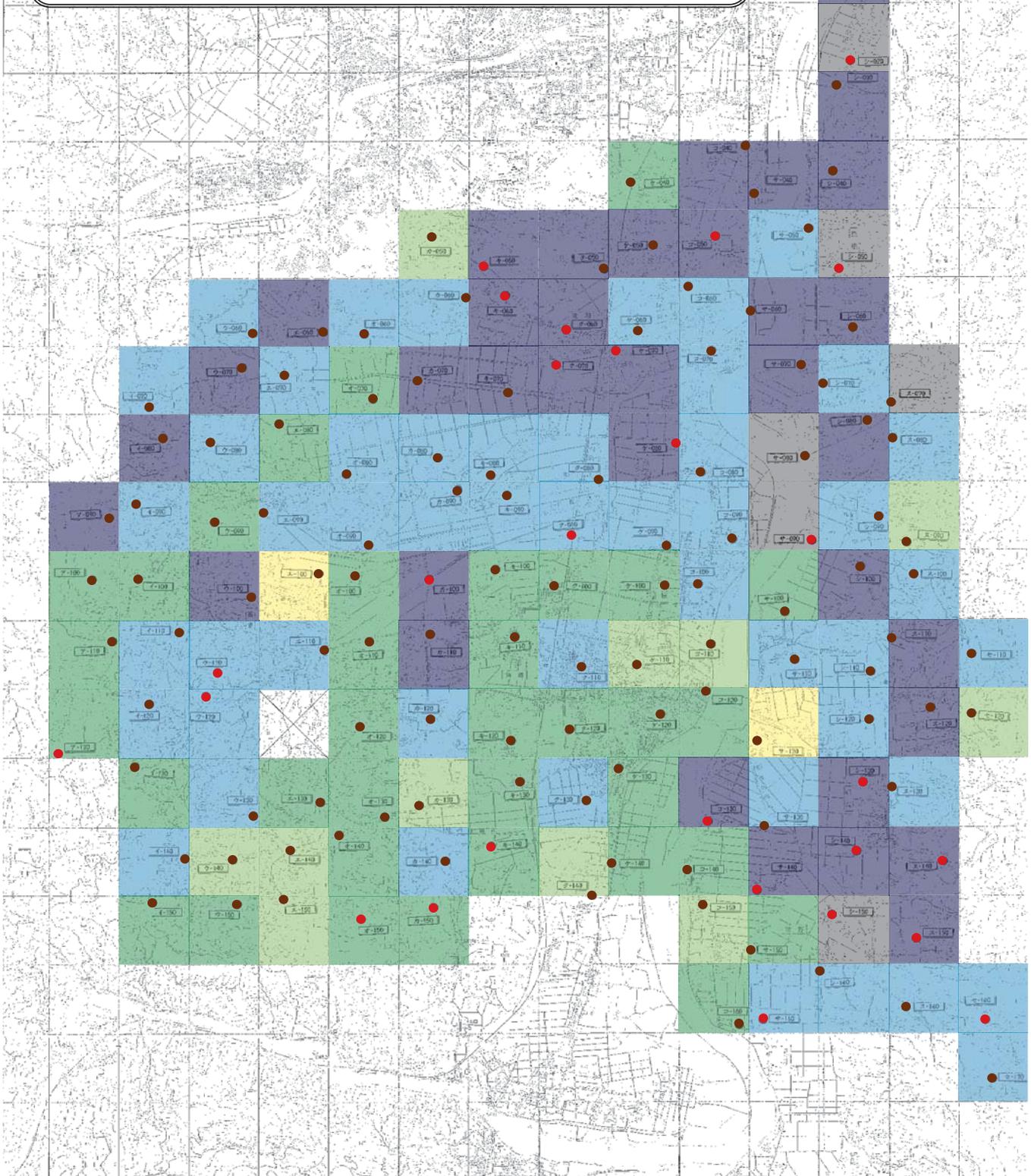
平成24年度 測定件数等

採取場所	測定件数	測定結果（セシウム・ヨウ素）		
		不検出	基準値未満	基準値以上
枝野浄水場	52	52	0	0
小田浄水場	52	52	0	0
計	104	104	0	0

平成25年度 測定件数等

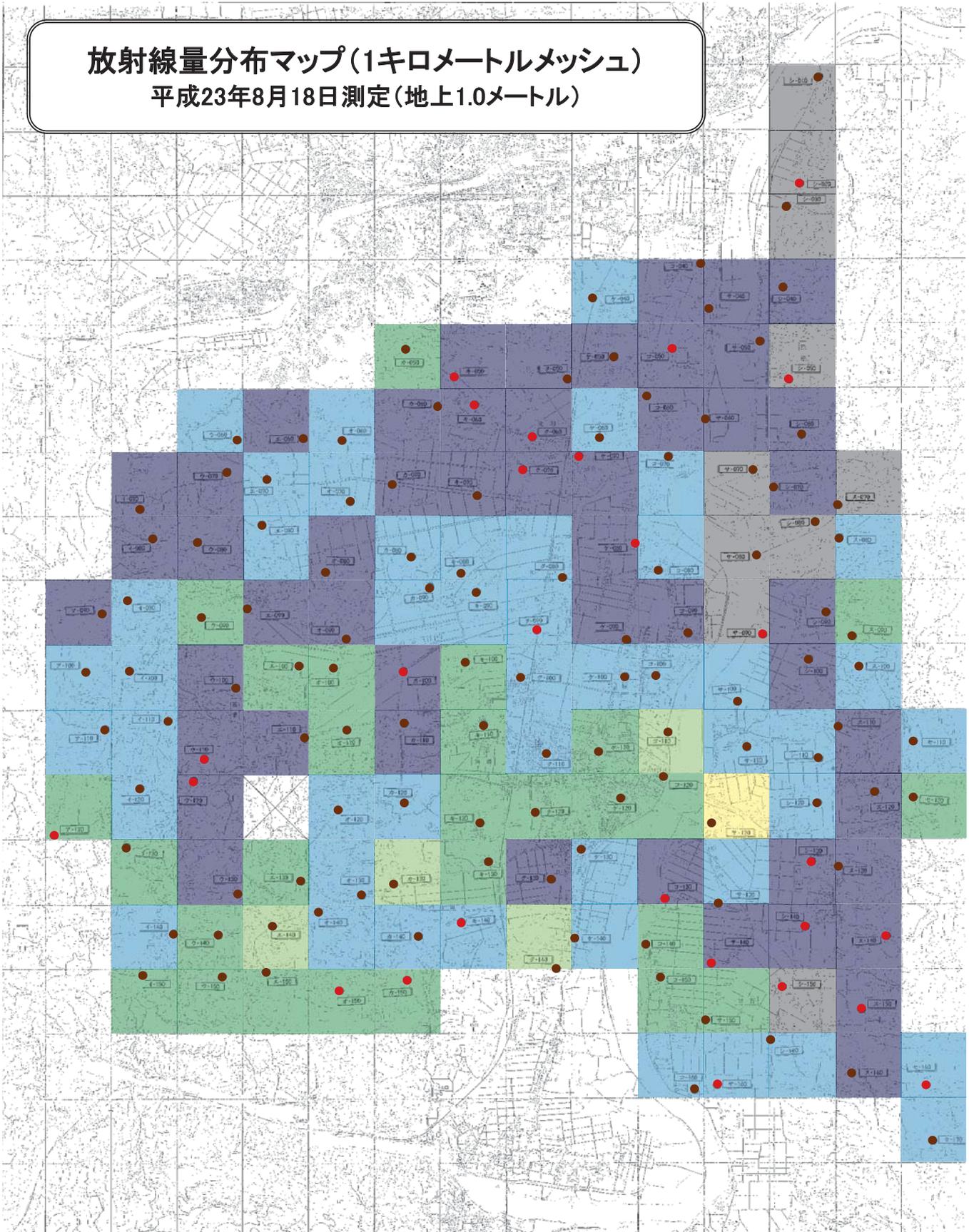
採取場所	測定件数	測定結果（セシウム・ヨウ素）		
		不検出	基準値未満	基準値以上
枝野浄水場	51	51	0	0
小田浄水場	51	51	0	0
計	102	102	0	0

放射線量分布マップ(1キロメートルメッシュ) 平成23年8月18日測定(地上0.5メートル)



凡例		観測地点・環境	
空間線量率(μ Sv/hr)		●	舗装
0.31~0.40	0.61~0.70	●	地面
0.21~0.30	0.41~0.50		
0.11~0.20			
~0.10			

放射線量分布マップ(1キロメートルメッシュ) 平成23年8月18日測定(地上1.0メートル)

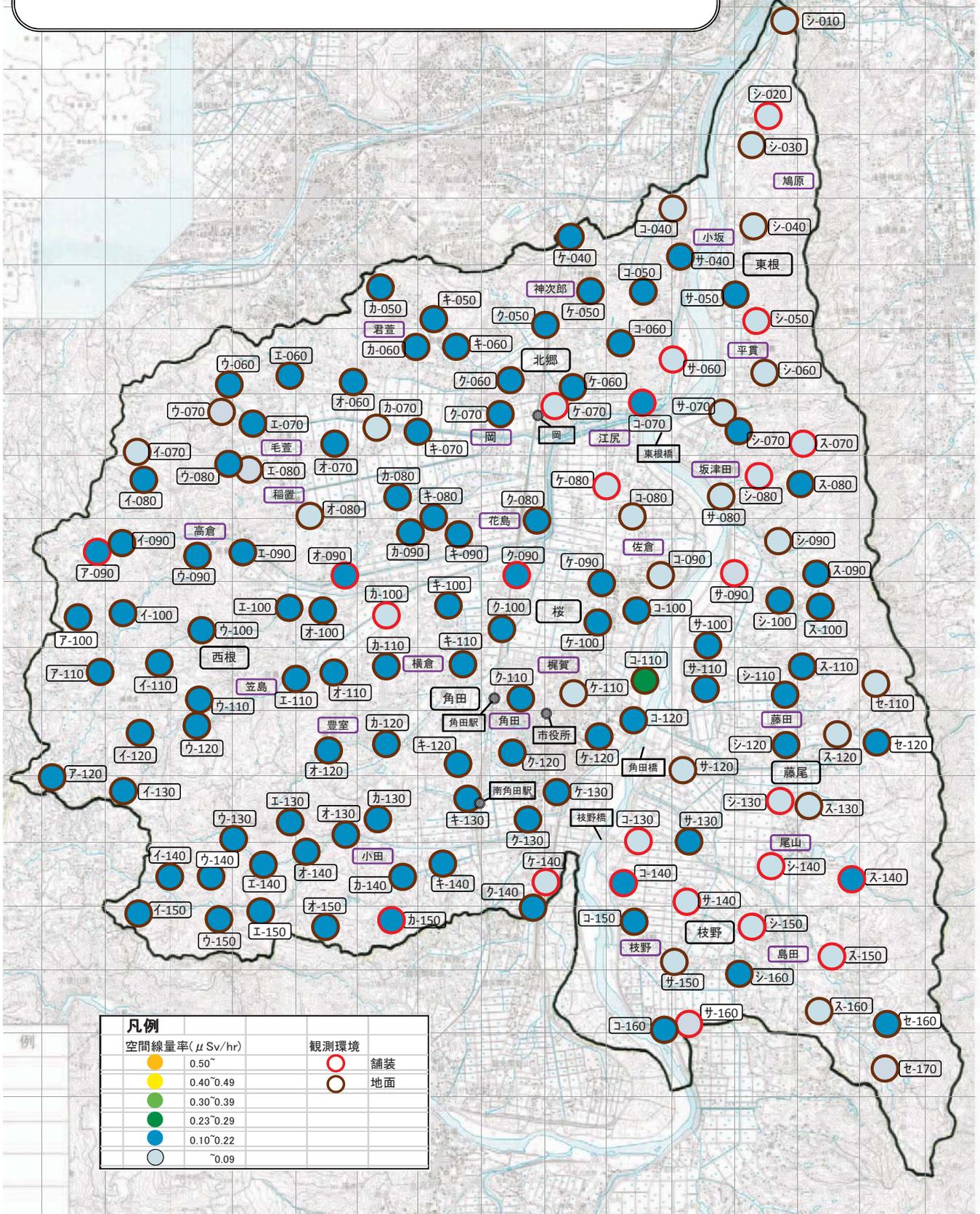


凡例		観測地点・環境	
空間線量率(μ Sv/hr)		●	舗装
0.31~0.40	0.61~0.70	●	地面
0.21~0.30	0.51~0.60		
0.11~0.20	0.41~0.50		
~0.10			

放射線量分布マップ(1キロメートルメッシュ)

平成26年10月2日～10日測定(地上1.0メートル)

測定器:日立ALOKA シンチレーションサーベイメータ TCS-172B



凡例		観測環境
空間線量率(μSv/hr)		舗装
● (Yellow)	0.50~	○ (Red)
● (Light Yellow)	0.40~0.49	○ (Orange)
● (Light Green)	0.30~0.39	
● (Green)	0.23~0.29	
● (Blue)	0.10~0.22	
○ (White)	~0.09	

放射線量分布マップ（1キロメートルメッシュ） 平成26年10月2日～10日 測定結果

測定器：日立 ALOKA シンチレーションサーベイメータ TCS-172B

No.	メッシュコード	施設名	測定地点状況	高さ	測定値 (単位: $\mu\text{Sv/h}$)			H23.8からの低減率(%)
					H23.8	H26.9	H26.10	
1	ア-090	7-1-1ポンプ置場（高倉字中森地内）	舗装	0.5m	0.27	0.11	0.10	63.0
				1 m	0.29	0.10	0.11	62.1
2	ア-100	道路（高倉字五月田地内）	地面	0.5m	0.41	0.13	0.14	65.9
				1 m	0.39	0.12	0.12	69.2
3	ア-110	西根5区公民館	地面	0.5m	0.41	0.12	0.10	75.6
				1 m	0.36	0.12	0.12	66.7
4	ア-120	道路（高倉字熊野田地内）	地面	0.5m	0.48	0.13	0.12	75.0
				1 m	0.41	0.14	0.12	70.7
5	イ-070	7-5-1ポンプ置場（毛萱字荷付場地内）	地面	0.5m	0.34	0.11	0.10	70.6
				1 m	0.29	0.10	0.09	69.0
6	イ-080	道路（毛萱字梅ヶ窪地内）	地面	0.5m	0.29	0.12	0.12	58.6
				1 m	0.27	0.11	0.11	59.3
7	イ-090	西根1区公民館	地面	0.5m	0.39	0.12	0.12	69.2
				1 m	0.38	0.12	0.12	68.4
8	イ-100	道路（高倉字五月田地内）	地面	0.5m	0.45	0.17	0.19	57.8
				1 m	0.36	0.14	0.17	52.8
9	イ-110	道路（高倉字笹森地内）	地面	0.5m	0.32	0.09	0.09	71.9
				1 m	0.34	0.10	0.10	70.6
10	イ-120	熊野神社（笠島字立石地内）	地面	0.5m	0.33	0.17	0.16	51.5
				1 m	0.34	0.14	0.14	58.8
11	イ-130	道路（笠島字上鈴生地内）	地面	0.5m	0.50	0.17	0.17	66.0
				1 m	0.46	0.17	0.18	60.9
12	イ-140	妙定寺（小田字細越地内）	地面	0.5m	0.36	0.15	0.16	55.6
				1 m	0.36	0.14	0.16	55.6
13	イ-150	道路（小田字割石地内）	地面	0.5m	0.45	0.11	0.11	75.6
				1 m	0.44	0.14	0.11	75.0
14	ウ-060	道路（毛萱字栃窪地内）	地面	0.5m	0.33	0.11	0.11	66.7
				1 m	0.31	0.10	0.10	67.7
15	ウ-070	毛萱12区公民館	地面	0.5m	0.28	0.08	0.08	71.4
				1 m	0.26	0.07	0.08	69.2
16	ウ-080	道路（毛萱字南戸ノ内地内）	地面	0.5m	0.32	0.13	0.13	59.4
				1 m	0.30	0.13	0.12	60.0
17	ウ-090	高倉農村公園	地面	0.5m	0.46	0.15	0.14	69.6
				1 m	0.42	0.14	0.13	69.0
18	ウ-100	西根4区公民館	地面	0.5m	0.30	0.13	0.13	56.7
				1 m	0.29	0.12	0.12	58.6
19	ウ-110	道路（笠島字黒荷田地内）	地面	0.5m	0.31	0.17	0.19	38.7
				1 m	0.30	0.16	0.17	43.3
20	ウ-120	西根6区公民館	地面	0.5m	0.32	0.14	0.14	56.3
				1 m	0.29	0.12	0.13	55.2
21	ウ-130	北山の内公民館	地面	0.5m	0.31	0.13	0.12	61.3
				1 m	0.30	0.12	0.13	56.7
22	ウ-140	山の内集会所	地面	0.5m	0.60	0.20	0.14	76.7
				1 m	0.47	0.19	0.13	72.3
23	ウ-150	1-6-3ポンプ置場（小田字栃倉地内）	地面	0.5m	0.46	0.14	0.15	67.4
				1 m	0.41	0.14	0.14	65.9
24	エ-060	毛萱老人憩いの家	地面	0.5m	0.25	0.10	0.12	52.0
				1 m	0.23	0.09	0.11	52.2
25	エ-070	7-5-2宮橋ポンプ置場（毛萱字中宮地内）	地面	0.5m	0.38	0.17	0.15	60.5
				1 m	0.35	0.15	0.15	57.1
26	エ-080	西根11区公民館	地面	0.5m	0.41	0.08	0.11	73.2
				1 m	0.35	0.08	0.09	74.3
27	エ-090	西根自治センター	地面	0.5m	0.33	0.11	0.12	63.6
				1 m	0.29	0.11	0.10	65.5
28	エ-100	道路（高倉字杉ノ内地内）	地面	0.5m	0.69	0.19	0.18	73.9
				1 m	0.45	0.16	0.16	64.4
29	エ-110	笠島公民館	地面	0.5m	0.31	0.11	0.11	64.5
				1 m	0.29	0.10	0.10	65.5
30	エ-130	斗蔵山駐車場	地面	0.5m	0.44	0.19	0.20	54.5
				1 m	0.43	0.19	0.19	55.8
31	エ-140	道路（小田字藤倉地内）	地面	0.5m	0.60	0.17	0.20	66.7
				1 m	0.55	0.18	0.16	70.9
32	エ-150	赤生溜池	地面	0.5m	0.54	0.19	0.18	66.7
				1 m	0.49	0.17	0.17	65.3
33	オ-060	毛萱農村公園	地面	0.5m	0.36	0.14	0.14	61.1
				1 m	0.32	0.13	0.13	59.4
34	オ-070	道路（稲置字新館浦地内）	地面	0.5m	0.48	0.12	0.12	75.0
				1 m	0.38	0.12	0.12	68.4
35	オ-080	多目的9区公民館（西根）	地面	0.5m	0.31	0.11	0.10	67.7
				1 m	0.29	0.10	0.09	69.0
36	オ-090	第3区公民館（下高倉公民館）	舗装	0.5m	0.33	0.11	0.09	72.7
				1 m	0.29	0.09	0.10	65.5

No.	メッシュ コード	施設名	測定地点 状況	高さ	測定値 (単位: $\mu\text{Sv/h}$)			H23.8からの 低減率(%)
					H23.8	H26.9	H26.10	
37	オ-100	小寺内農村公園	地面	0.5m	0.46	0.13	0.13	71.7
				1 m	0.44	0.12	0.12	72.7
38	オ-110	笠島児童遊園	地面	0.5m	0.43	0.16	0.16	62.8
				1 m	0.43	0.14	0.14	67.4
39	オ-120	道路 (豊室字江合地内)	地面	0.5m	0.43	0.12	0.13	69.8
				1 m	0.35	0.12	0.11	68.6
40	オ-130	地藏堂会館	地面	0.5m	0.42	0.15	0.16	61.9
				1 m	0.39	0.13	0.13	66.7
41	オ-140	道路 (小田字中島地内)	地面	0.5m	0.46	0.16	0.17	63.0
				1 m	0.39	0.15	0.16	59.0
42	オ-150	道路 (小田字膳棚地内)	地面	0.5m	0.46	0.18	0.16	65.2
				1 m	0.43	0.17	0.17	60.5
43	カ-050	チェーン着脱場 (君萱字山田地内)	地面	0.5m	0.51	0.16	0.16	68.6
				1 m	0.42	0.13	0.14	66.7
44	カ-060	君萱集会所	地面	0.5m	0.31	0.11	0.10	67.7
				1 m	0.29	0.10	0.10	65.5
45	カ-070	館浦橋 (雑魚橋川)	地面	0.5m	0.29	0.11	0.11	62.1
				1 m	0.25	0.10	0.09	64.0
46	カ-080	梁瀬浦遺跡	地面	0.5m	0.39	0.14	0.14	64.1
				1 m	0.36	0.14	0.14	61.1
47	カ-090	梁瀬公民館	地面	0.5m	0.34	0.12	0.13	61.8
				1 m	0.32	0.13	0.11	65.6
48	カ-100	笠島橋	舗装	0.5m	0.23	0.06	0.06	73.9
				1 m	0.24	0.06	0.05	79.2
49	カ-110	新田公民館	地面	0.5m	0.29	0.12	0.12	58.6
				1 m	0.28	0.10	0.10	64.3
50	カ-120	豊室公民館	地面	0.5m	0.38	0.15	0.15	60.5
				1 m	0.35	0.14	0.15	57.1
51	カ-130	小田農村公園	地面	0.5m	0.57	0.10	0.12	78.9
				1 m	0.54	0.11	0.11	79.6
52	カ-140	長瀬公民館	地面	0.5m	0.39	0.17	0.15	61.5
				1 m	0.36	0.15	0.14	61.1
53	カ-150	道路 (小田字荒井地内)	舗装	0.5m	0.49	0.17	0.17	65.3
				1 m	0.50	0.14	0.16	68.0
54	キ-050	6-2-1ポンプ置場 (君萱字田中地内)	地面	0.5m	0.23	0.13	0.10	56.5
				1 m	0.23	0.11	0.10	56.5
55	キ-060	道路 (君萱字薬師堂地内)	地面	0.5m	0.30	0.14	0.13	56.7
				1 m	0.28	0.12	0.12	57.1
56	キ-070	遠山橋 (内川)	地面	0.5m	0.22	0.11	0.12	45.5
				1 m	0.22	0.11	0.11	50.0
57	キ-080	岡区公民館	地面	0.5m	0.35	0.10	0.10	71.4
				1 m	0.32	0.09	0.10	68.8
58	キ-090	花島西公民館	地面	0.5m	0.40	0.11	0.12	70.0
				1 m	0.32	0.10	0.10	68.8
59	キ-100	後沖公民館	地面	0.5m	0.44	0.16	0.17	61.4
				1 m	0.41	0.15	0.17	58.5
60	キ-110	山崎公園	地面	0.5m	0.43	0.15	0.15	65.1
				1 m	0.41	0.14	0.14	65.9
61	キ-120	裏林公園	地面	0.5m	0.49	0.16	0.16	67.3
				1 m	0.44	0.15	0.15	65.9
62	キ-130	大原公園	地面	0.5m	0.47	0.11	0.11	76.6
				1 m	0.45	0.10	0.11	75.6
63	キ-140	道路 (小田字長瀬地内)	地面	0.5m	0.44	0.20	0.20	54.5
				1 m	0.37	0.14	0.16	56.8
64	ク-050	公園 (神次郎字栃窪地内)	地面	0.5m	0.26	0.12	0.11	57.7
				1 m	0.24	0.12	0.12	50.0
65	ク-060	道路 (岡字荒西地内)	地面	0.5m	0.30	0.16	0.15	50.0
				1 m	0.28	0.14	0.13	53.6
66	ク-070	北郷自治センター	地面	0.5m	0.23	0.11	0.11	52.2
				1 m	0.22	0.10	0.11	50.0
67	ク-080	花島東公民館	地面	0.5m	0.39	0.12	0.10	74.4
				1 m	0.37	0.12	0.10	73.0
68	ク-090	横倉駅	舗装	0.5m	0.33	0.10	0.10	69.7
				1 m	0.32	0.09	0.10	68.8
69	ク-100	関ノ内児童遊園	地面	0.5m	0.42	0.15	0.14	66.7
				1 m	0.39	0.14	0.13	66.7
70	ク-110	本郷公園	地面	0.5m	0.38	0.17	0.17	55.3
				1 m	0.39	0.16	0.16	59.0
71	ク-120	台山公園 (多目的広場)	地面	0.5m	0.44	0.14	0.15	65.9
				1 m	0.42	0.13	0.14	66.7
72	ク-130	道路 (角田字大沼地内)	地面	0.5m	0.32	0.12	0.12	62.5
				1 m	0.30	0.11	0.11	63.3
73	ク-140	野田生活センター	地面	0.5m	0.57	0.18	0.17	70.2
				1 m	0.52	0.17	0.19	63.5
74	ケ-040	神次郎運動広場	地面	0.5m	0.43	0.12	0.12	72.1
				1 m	0.37	0.12	0.12	67.6

No.	メッシュコード	施設名	測定地点状況	高さ	測定値 (単位: $\mu\text{Sv/h}$)			H23.8からの低減率(%)
					H23.8	H26.9	H26.10	
75	ケ-050	神次郎公民館	地面	0.5m	0.29	0.11	0.11	62.1
				1 m	0.25	0.10	0.10	60.0
76	ケ-060	道路 (岡字梶内地内)	地面	0.5m	0.35	0.09	0.11	68.6
				1 m	0.32	0.10	0.10	68.8
77	ケ-070	北岡公民館	舗装	0.5m	0.25	0.07	0.06	76.0
				1 m	0.21	0.06	0.06	71.4
78	ケ-080	南江尻公民館	舗装	0.5m	0.21	0.05	0.06	71.4
				1 m	0.21	0.05	0.06	71.4
79	ケ-090	桜5区公民館	地面	0.5m	0.31	0.10	0.09	71.0
				1 m	0.30	0.08	0.10	66.7
80	ケ-100	小山公園	地面	0.5m	0.42	0.13	0.12	71.4
				1 m	0.36	0.12	0.12	66.7
81	ケ-110	緑町公園	地面	0.5m	0.52	0.08	0.08	84.6
				1 m	0.49	0.08	0.08	83.7
82	ケ-120	中島下区民会館	地面	0.5m	0.50	0.13	0.13	74.0
				1 m	0.46	0.14	0.12	73.9
83	ケ-130	裏町児童遊園	地面	0.5m	0.44	0.16	0.15	65.9
				1 m	0.39	0.15	0.15	61.5
84	ケ-140	旧卸売市場	舗装	0.5m	0.43	0.08	0.08	81.4
				1 m	0.40	0.07	0.08	80.0
85	コ-040	西小坂下公民館	地面	0.5m	0.27	0.11	0.11	59.3
				1 m	0.21	0.11	0.09	57.1
86	コ-050	道路 (神次郎字遠日地内)	地面	0.5m	0.25	0.12	0.13	48.0
				1 m	0.23	0.11	0.12	47.8
87	コ-060	細谷下溜池	地面	0.5m	0.31	0.09	0.09	71.0
				1 m	0.29	0.07	0.10	65.5
88	コ-070	北江尻公民館	舗装	0.5m	0.33	0.11	0.10	69.7
				1 m	0.31	0.09	0.12	61.3
89	コ-080	桜8区公民館	地面	0.5m	0.36	0.12	0.11	69.4
				1 m	0.35	0.11	0.09	74.3
90	コ-090	桜7区公民館	地面	0.5m	0.35	0.09	0.08	77.1
				1 m	0.28	0.08	0.07	75.0
91	コ-100	諏訪緑地	地面	0.5m	0.38	0.14	0.13	65.8
				1 m	0.37	0.13	0.12	67.6
92	コ-110	パークゴルフ場	地面	0.5m	0.60	0.23	0.25	58.3
				1 m	0.55	0.23	0.25	54.5
93	コ-120	高畑南公民館	地面	0.5m	0.49	0.13	0.13	73.5
				1 m	0.46	0.12	0.12	73.9
94	コ-130	笠松公民館	舗装	0.5m	0.27	0.08	0.07	74.1
				1 m	0.26	0.09	0.07	73.1
95	コ-140	2-4-1ポンプ置場 (枝野字寄井地内)	舗装	0.5m	0.50	0.14	0.16	68.0
				1 m	0.43	0.13	0.14	67.4
96	コ-150	枝野7区公民館	地面	0.5m	0.55	0.15	0.16	70.9
				1 m	0.49	0.15	0.14	71.4
97	コ-160	前原公民館	地面	0.5m	0.44	0.14	0.14	68.2
				1 m	0.38	0.15	0.13	65.8
98	サ-040	小坂生活センター	地面	0.5m	0.28	0.10	0.11	60.7
				1 m	0.23	0.11	0.11	52.2
99	サ-050	平貴排水機場	地面	0.5m	0.34	0.12	0.15	55.9
				1 m	0.27	0.12	0.12	55.6
100	サ-060	雁狩橋	舗装	0.5m	0.24	0.07	0.07	70.8
				1 m	0.22	0.07	0.07	68.2
101	サ-070	坂津田農村公園	地面	0.5m	0.22	0.08	0.08	63.6
				1 m	0.19	0.09	0.08	57.9
102	サ-080	新坂津田揚水機場	地面	0.5m	0.18	0.08	0.07	61.1
				1 m	0.17	0.08	0.07	58.8
103	サ-090	農業の館	舗装	0.5m	0.18	0.05	0.05	72.2
				1 m	0.16	0.05	0.06	62.5
104	サ-100	道路 (藤田字北谷地地内)	地面	0.5m	0.45	0.18	0.20	55.6
				1 m	0.37	0.15	0.15	59.5
105	サ-110	風呂公民館	地面	0.5m	0.38	0.13	0.13	65.8
				1 m	0.32	0.12	0.12	62.5
106	サ-120	角田中央公園 (多目的芝生広場)	地面	0.5m	0.65	0.09	0.10	84.6
				1 m	0.61	0.08	0.09	85.2
107	サ-130	ライスセンター	地面	0.5m	0.37	0.13	0.13	64.9
				1 m	0.34	0.12	0.13	61.8
108	サ-140	長沼公民館	舗装	0.5m	0.27	0.09	0.08	70.4
				1 m	0.29	0.08	0.08	72.4
109	サ-150	枝野自治センター	地面	0.5m	0.50	0.09	0.09	82.0
				1 m	0.48	0.07	0.08	83.3
110	サ-160	枝野浄水場	舗装	0.5m	0.37	0.09	0.09	75.7
				1 m	0.34	0.09	0.09	73.5
111	シ-010	槻木大橋	地面	0.5m	0.22	0.07	0.07	68.2
				1 m	0.20	0.07	0.07	65.0
112	シ-020	鳩原公民館	舗装	0.5m	0.17	0.06	0.06	64.7
				1 m	0.15	0.06	0.06	60.0

No.	メッシュコード	施設名	測定地点状況	高さ	測定値 (単位: $\mu\text{Sv/h}$)			H23.8からの低減率 (%)
					H23.8	H26.9	H26.10	
113	シ-030	堤下溜池	地面	0.5m	0.24	0.07	0.08	66.7
				1 m	0.20	0.07	0.07	65.0
114	シ-040	東小坂公民館	地面	0.5m	0.27	0.10	0.09	66.7
				1 m	0.22	0.09	0.08	63.6
115	シ-050	平貴下公民館	舗装	0.5m	0.20	0.07	0.06	70.0
				1 m	0.20	0.07	0.06	70.0
116	シ-060	平貴上公民館	地面	0.5m	0.26	0.09	0.10	61.5
				1 m	0.25	0.09	0.09	64.0
117	シ-070	立花公民館	地面	0.5m	0.33	0.10	0.10	69.7
				1 m	0.27	0.12	0.11	59.3
118	シ-080	坂津田中公民館	舗装	0.5m	0.21	0.06	0.06	71.4
				1 m	0.17	0.06	0.06	64.7
119	シ-090	坂津田上公民館	地面	0.5m	0.32	0.11	0.11	65.6
				1 m	0.28	0.09	0.09	67.9
120	シ-100	宮沢公民館	地面	0.5m	0.30	0.11	0.12	60.0
				1 m	0.27	0.10	0.11	59.3
121	シ-110	北根農村公園	地面	0.5m	0.36	0.13	0.15	58.3
				1 m	0.33	0.13	0.14	57.6
122	シ-120	藤田児童遊園	地面	0.5m	0.36	0.12	0.13	63.9
				1 m	0.31	0.12	0.12	61.3
123	シ-130	金津クリーンセンター	舗装	0.5m	0.22	0.07	0.06	72.7
				1 m	0.21	0.06	0.07	66.7
124	シ-140	藤尾自治センター	舗装	0.5m	0.27	0.08	0.07	74.1
				1 m	0.25	0.07	0.06	76.0
125	シ-150	舘島田公民館	舗装	0.5m	0.20	0.08	0.07	65.0
				1 m	0.19	0.07	0.06	68.4
126	シ-160	桜井生活センター	地面	0.5m	0.33	0.10	0.11	66.7
				1 m	0.31	0.13	0.10	67.7
127	ス-070	4-1-2ポンプ置場 (坂津田字池田地内)	舗装	0.5m	0.18	0.07	0.06	66.7
				1 m	0.17	0.05	0.06	64.7
128	ス-080	道路 (坂津田字銀杏下地内)	地面	0.5m	0.36	0.12	0.13	63.9
				1 m	0.34	0.11	0.12	64.7
129	ス-090	道路 (藤田字是入地内)	地面	0.5m	0.53	0.12	0.10	81.1
				1 m	0.43	0.10	0.10	76.7
130	ス-100	ゲートボール場 (藤田字舘地内)	地面	0.5m	0.38	0.12	0.12	68.4
				1 m	0.36	0.12	0.11	69.4
131	ス-110	北根生活センター	地面	0.5m	0.29	0.11	0.09	69.0
				1 m	0.26	0.09	0.10	61.5
132	ス-120	半田生活センター	地面	0.5m	0.28	0.08	0.08	71.4
				1 m	0.25	0.07	0.07	72.0
133	ス-130	横町公民館	地面	0.5m	0.33	0.08	0.09	72.7
				1 m	0.29	0.07	0.07	75.9
134	ス-140	内町公民館	舗装	0.5m	0.26	0.10	0.10	61.5
				1 m	0.27	0.09	0.10	63.0
135	ス-150	大谷公民館	舗装	0.5m	0.25	0.07	0.06	76.0
				1 m	0.21	0.07	0.07	66.7
136	ス-160	石川口公民館	地面	0.5m	0.32	0.07	0.07	78.1
				1 m	0.29	0.06	0.07	75.9
137	セ-110	道路 (藤田字峠地内)	地面	0.5m	0.36	0.12	0.11	69.4
				1 m	0.31	0.11	0.09	71.0
138	セ-120	仙石溜池	地面	0.5m	0.54	0.14	0.17	68.5
				1 m	0.46	0.13	0.10	78.3
139	セ-160	池田溜池	地面	0.5m	0.35	0.11	0.12	65.7
				1 m	0.33	0.11	0.10	69.7
140	セ-170	道路 (島田字芦ヶ沢地内)	地面	0.5m	0.38	0.08	0.09	76.3
				1 m	0.39	0.09	0.09	76.9
地上 0.5m			最大値 ($\mu\text{Sv/h}$)	0.69	0.23	0.25		
			最小値 ($\mu\text{Sv/h}$)	0.17	0.05	0.05		
			平均値 ($\mu\text{Sv/h}$)	0.37	0.12	0.12		
			0.23 $\mu\text{Sv/h}$ 以上 (箇所)	128	1	1		
			0.23 $\mu\text{Sv/h}$ 未満 (箇所)	12	139	139		
			低減率最大 (%)				84.6	
			低減率最小 (%)				38.7	
			低減率平均 (%)				66.5	
地上 1.0m			最大値 ($\mu\text{Sv/h}$)	0.61	0.23	0.25		
			最小値 ($\mu\text{Sv/h}$)	0.15	0.05	0.05		
			平均値 ($\mu\text{Sv/h}$)	0.33	0.11	0.11		
			0.23 $\mu\text{Sv/h}$ 以上 (箇所)	121	1	1		
			0.23 $\mu\text{Sv/h}$ 未満 (箇所)	19	139	139		
			低減率最大 (%)				85.2	
			低減率最小 (%)				43.3	
			低減率平均 (%)				65.4	

※低減率 (%) = (1 - H26.10月測定値 ÷ H23.8月測定値) × 100

(4) 角田市内の農産物等の測定結果

角田市が、市内の農産物、井戸水、学校プールの水などの放射性物質の測定を実施し、国が定めた基準値を下回り、安全性に問題ないことが確認されました。

ただし、露地栽培の原木しいたけについては、平成24年1月16日に国から出荷制限の指示が出されています。

〔食品中の放射性セシウムの基準値〕

平成24年3月31日までの基準値

種別	基準値 ベクレル/kg
野菜類	500
穀類	
肉・卵・魚・その他	
牛乳・乳製品	200
飲料水	200

平成24年4月1日からの新しい基準値

種別	基準値 ベクレル/kg
一般食品	100
乳児用食品	50
牛乳	50
飲料水	10

- ① 測定機関 (一財) 宮城県公衆衛生協会
- ② 測定方法 ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法
- ③ 測定件数等

平成23年度

(件)

種別	測定件数	測定結果 (セシウム)		
		不検出	基準値未満	基準値以上
農産物	17	8	9	0
農業用水	3	1	検出 2 (基準値なし)	
井戸水	10	10	0	0
土壌	71	0	検出 71 (基準値なし)	
稲わら	1	0	1	0
もみ殻	1	0	1	0
計	103	19		

※稲わら、もみ殻の基準値は400ベクレル/kg

平成24年度

(件)

種 別	測定件数	測定結果（セシウム）		
		不検出	基準値未満	基準値以上
農産物	23	20	3	0
農業用水	3	3	0（基準値なし）	
井戸水	40	40	0	0
学校プール水	17	17	0（基準値なし）	
計	83	80		

平成25年度

(件)

種 別	測定件数	測定結果（セシウム）		
		不検出	基準値未満	基準値以上
農産物	23	23	0	0
井戸水	40	40	0	0
学校プール水	18	18	0（基準値なし）	
計	81	81		

(5) 食品等の放射能測定件数

食品等の放射能に対する生産者・消費者の不安解消と風評被害の防止を図るため、放射能測定システムを平成23年8月30日に1台購入（日立アロカメディカル株製）し、食品等（農産物（市販品を除く）・井戸水・薪等の焼却灰）の測定を実施しました。さらに、消費者庁から1台（株千代田テクノル製）を平成24年5月21日に貸与され併せて測定を実施しました。

	期 間	測定件数（件）
計画測定	平成23年9月1日～平成24年3月30日	640
	平成24年4月2日～平成25年3月29日	721
	平成25年4月1日～平成26年3月31日	658
一般測定	平成23年9月20日～平成24年3月30日	1,056
	平成24年4月2日～平成25年3月29日	992
	平成25年4月1日～平成26年3月31日	494



食品の放射能測定（旧農業振興公社）

※計画測定：市の計画に基づき測定するもの

※一般測定：市民からの依頼に基づき測定するもの

(6) 学校給食・保育所給食の使用食材放射能検査

市では、震災による東京電力福島第一原子力発電所事故に伴う影響を心配される市民の皆様の不安に応えるため、小中学校及び保育所の給食の食材のうち、それぞれ2～4種類を選定し、平成23年10月から週2回の頻度で、市に設置した食品等放射能測定システムで測定を実施しました。測定結果が基準値以下であったので、給食に使用しています。（測定件数は上記の計画測定に含む）

(7) 市民向け家庭用放射線測定器の貸し出し件数

市民の放射線に対する不安を緩和するため家庭用放射線測定器を平成23年12月20日に10台購入し、市民への貸出を行いました。

(貸出測定器：エアカウンター エステー(株)製)

期 間	貸出件数 (件)
平成24年 1月16日～平成24年 3月31日	171
平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日	97
平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日	22

(8) 講演会及び相談会

市民の不安解消、放射能に関する情報提供の場として講演会や相談会を開催しました。

● 平成23年度〔講演会〕

1 回 目

開 催 日 平成23年 6月 4日 (土)
 場 所 ジュネス我妻
 主 催 角田市災害対策本部
 講 師 東北大学加齢医学研究所 所長 機能画像医学研究分野教授 福田 寛 氏
 演 題 [放射線と健康]
 来 場 者 約600人

2 回 目

開 催 日 平成24年 1月26日 (木)
 場 所 角田市総合保健福祉センター
 主 催 宮城県、角田市
 講 演 者 東北大学加齢医学研究所 教授 川島 隆太 氏
 演 題 福島原発事故による放射能汚染とどう付き合うべきか？
 来 場 者 約180人



放射線と健康の講演会

● 平成24年度〔連続講座〕

〔知って学ぶ放射線・放射能〕

1 回 目

開 催 日 平成25年 1月20日 (日)
 場 所 角田駅オークプラザ2階イベントホール
 主 催 角田市 (放射線対策室)
 講 師 東北大学ニュートリノ科学研究センター 准教授 末包 文彦 氏
 演 題 放射線の基礎知識と身の回りの放射線
 来 場 者 12人

2 回 目

開 催 日 平成25年 2月 3日 (日)
 場 所 角田駅オークプラザ2階イベントホール
 主 催 角田市 (放射線対策室)
 講 師 独立行政法人放射線医療総合研究所放射線防護研究センター
 規制科学研究プログラムリーダー 米原 英典 氏
 演 題 食品中の放射性物質による内部被ばくの影響
 来 場 者 18人

3 回 目

開 催 日 平成25年2月17日（日）
 場 所 角田駅オークプラザ2階イベントホール
 主 催 角田市（放射線対策室）
 講 師 株式会社イング 須田 博文 氏
 演 題 身の回りの放射線量を減らす工夫
 来 場 者 18人

【相 談 会】

[放射能に関わる相談会]

場 所 角田市総合保健福祉センター
 主 催 角田市災害対策本部
 相談対応者 宮城県放射線技師会

開催回数	開催（予定）年月日	対象者	相談者数	相談対応者数
1	平成23年8月20日（土）	0歳児の保護者	24	10
2	平成23年10月16日（日）	1歳児の保護者	5	3
3	平成23年11月6日（日）	2歳児の保護者	7	5
4	平成23年12月3日（土）	3～5歳児の保護者	3	2
5	平成23年12月18日（日）	3～5歳児の保護者	6	5
6	平成24年2月26日（日）	就学前の保護者	2	2

(9) 環境放射線対策班会議開催回数

会議日程	回数（回）
平成23年7月5日～平成23年12月7日	10

(10) 角田市除染実施計画（案）住民説明会開催回数等

「角田市除染実施計画」を策定するため、計画策定に係る住民説明会を各地区で開催しました。

回数	開催年月日	対象者	場所	参加人数
1	平成24年3月6日（火）	施設管理者	市役所301会議室	31
2	平成24年3月7日（水）	角田地区	市役所301会議室	32
3	平成24年3月8日（木）	北郷地区	北郷自治センター	12
4	平成24年3月10日（土）	東根地区	東根自治センター	17
5	平成24年3月11日（日）	枝野地区	枝野自治センター	15
6	平成24年3月11日（日）	西根地区	西根自治センター	24
7	平成24年3月17日（土）	小田地区	小田自治センター	14
8	平成24年3月17日（土）	横倉地区	横倉自治センター	22
9	平成24年3月18日（日）	桜地区	桜自治センター	18
10	平成24年3月18日（日）	藤尾地区	藤尾自治センター	38

※平成24年3月7日以降は放射能に関する講話も同時開催

講話「放射能の基礎知識」

(1) 除染実施の状況について（平成26年7月31日現在）

市は、除染実施計画に基づき、平成24年度に幼稚園、保育所、児童センター及び小中学校などの子どもの生活する施設の除染を実施しました。また、平成25年度に公園等の子どもが利用する施設の除染を実施しました。

除染実施方法は、表土の除去や覆土による除染を行い、除去土壌については埋設等により現場保管しました。

平成24年度除染実施一覧表

除染対象地	委託期間		請負・直営	工種・事業量	空間放射線量率 $\mu\text{Sv}/\text{h}$		備考
	着手	完成			除染前	除染後	
角田幼稚園	H24. 7. 27	H24. 8. 6	直営	A = 約154m ²	0.24	0.13	面積は園庭のみ
桜小学校	H25. 5. 30	H24. 8. 10	請負	A = 9,440m ²	0.34	0.11	
桜児童センター・桜自治センター	H24. 6. 20	H24. 10. 10	請負	A = 1,130m ²	0.24	0.14	
金津児童センター・藤尾自治センター	H24. 7. 25	H24. 12. 25	請負	A = 1,597m ²	0.23	0.12	藤尾児童遊園含む
角田児童センター・立町公園	H24. 8. 15	H24. 11. 20	請負	A = 2,490m ²	0.24	0.09	
横倉小学校	H24. 9. 12	H25. 1. 31	請負	A = 9,089m ²	0.18	0.10	
中島保育所	H24. 9. 20	H24. 12. 10	請負	A = 1,868m ²	0.22	0.16	
カトリック幼稚園	H24. 10. 11	H25. 2. 15	請負	A = 846m ²	0.23	0.10	
北郷児童センター	H24. 10. 17	H25. 3. 22	請負	A = 1,848m ²	0.22	0.10	
角田小学校	H24. 10. 31	H25. 3. 19	請負	A = 5,084m ²	0.22	0.10	
角田中学校	H24. 12. 5	H25. 4. 30	請負	A = 13,340m ²	0.20	0.09	
枝野小学校・枝野幼稚園	H24. 10. 31	H25. 3. 22	請負	A = 8,121m ²	0.21	0.10	
藤尾小学校	H24. 11. 7	H25. 3. 20	請負	A = 10,765m ²	0.20	0.10	藤田児童遊園含む
西根小学校	H24. 11. 21	H25. 3. 22	請負	A = 10,670m ²	0.18	0.09	
角田保育所	H24. 12. 5	H25. 4. 30	請負	A = 1,080m ²	0.21	0.12	
横倉児童館	H24. 12. 19	H25. 4. 30	請負	A = 1,110m ²	0.19	0.09	
北郷小学校	H25. 1. 23	H25. 4. 30	請負	A = 7,030m ²	0.14	0.09	
ミネ幼稚園	H25. 3. 22	H25. 3. 27	直営	ホットスポット対応			
西根幼稚園	H25. 1. 30	H25. 4. 30	請負	A = 1,960m ²	0.17	0.12	
東根児童センター・東根自治センター	H25. 3. 6	H25. 3. 8	直営	ホットスポット対応			
北角田中学校	H25. 1. 23	H25. 8. 30	請負	A = 16,160m ²	0.14	0.08	
金津中学校	H25. 1. 23	H25. 4. 20	請負	A = 7,750m ²	0.13	0.11	

除染対象地	委託期間		請負・直営	工種・事業量	空間放射線量率 $\mu\text{Sv}/\text{h}$		備考
	着手	完成			除染前	除染後	
なかよし保育園	H25. 2. 28	H25. 2. 28	直営	ホットスポット対応			
東根小学校	H25. 3. 26	H25. 3. 28	直営	ホットスポット対応			

平成25年度除染実施一覧表

業務委託名	委託期間		請負・直営	工種・事業量	空間放射線量率 $\mu\text{Sv}/\text{h}$		備考
	着手	完成			除染前	除染後	
ニコニコ保育園	H25. 7. 22	H25. 8. 2	直営	A = 168 m^2	0.23	0.14	
角田中央公園	H26. 1. 16	H26. 6. 30	請負	A = 30,981 m^2	0.23	0.12	部分除染
・屋内温水プール周辺					0.22	0.14	部分除染
・野球場周辺					0.23	0.11	
・多目的自由広場					0.27	0.18	
・散策園路					0.29	0.09	
・多目的芝生広場	H26. 1. 16	H26. 6. 30	請負	A = 27,587 m^2	0.17	0.12	部分除染
・ローラースケート場周辺					0.19	0.13	部分除染
・総合体育館周辺					0.22	0.14	部分除染
・陸上競技場入口周辺					0.20	0.18	部分除染
・陸上競技場（トイレ、側溝）					0.24	0.15	
・交通公園					0.26	0.16	
・テニスコート					0.22	0.15	
・ゲートボール場	H26. 1. 16	H26. 5. 30	請負	A = 13,276 m^2	0.23	0.18	
台山公園					0.23	0.13	
・ゲートボール場					0.24	0.18	
・テニスコート					0.25	0.17	部分除染
・噴水周辺					0.20	0.14	部分除染
・自然緑地	H26. 1. 16	H26. 6. 30	請負	A = 7,106 m^2	0.30	0.08	
・スペースタワー（コスモハウス西側）							
・町尻2号公園							

業務委託名	委託期間		請負・直営	工種・事業量	空間放射線量率 $\mu\text{Sv}/\text{h}$		備考
	着手	完成			除染前	除染後	
・町尻3号公園 ・町尻5号公園					0.27 0.25	0.08 0.09	
・大町公園 ・大坊公園 ・扇町公園 ・緑町公園	H26. 1. 16	H26. 7. 31	請負	A = 8,119 m^2	0.28 0.24 0.26 0.26	0.10 0.11 0.10 0.10	
・駅前公園 ・新丁公園 ・泉町公園 ・旭町公園 ・西田町公園 ・中央広場 ・中島上児童遊園	H26. 1. 16	H26. 6. 30	請負	A = 5,700 m^2	0.21 0.22 0.26 0.24 0.19 0.12 0.24	0.18 0.18 0.16 0.08 0.14 0.11 0.12	部分除染 部分除染 部分除染 部分除染
・大原公園 ・小田川河川公園 ・小田農村公園 ・裏町児童遊園 ・旧小田小学校 ・小田自治センター ・小田児童館	H26. 1. 16	H26. 5. 30	請負	A = 2,828 m^2	0.25 0.26 0.24 0.21 0.20 0.14 0.20	0.12 0.10 0.11 0.18 0.16 0.13 0.19	部分除染 部分除染 部分除染 部分除染 部分除染 部分除染
・金谷公園 ・関ノ内2号公園 ・愛宕神社自然公園 ・小寺内農村公園	H26. 1. 16	H26. 6. 30	請負	A = 1,724 m^2	0.20 0.23 0.23 0.23	0.16 0.09 0.11 0.14	部分除染 部分除染
・島石農村公園 ・郷主内農村公園 ・郡山農村公園	H26. 1. 16	H26. 6. 30	請負	A = 7,562 m^2	0.23 0.23 0.27	0.10 0.09 0.12	

業務委託名	委託期間		請負・直営	工種・事業量	空間放射線量率 μSv/h		備考
	着手	完成			除染前	除染後	
・枝野児童遊園（枝野自治センター）					0.23	0.09	
・藤尾荒町児童館					0.13	0.10	部分除染

(12) 農畜産物対策（平成26年3月31日現在）

○ 出荷制限等

肉 牛 平成23年7月28日に県内全域で出荷自粛要請がなされ、その後、平成23年8月19日に出荷の一部解除が認められ、現在は、全頭検査を実施した上で出荷されています。

しいたけ 露地栽培の原木しいたけについては、平成24年1月16日に国から出荷制限の指示が出され、その後も出荷制限継続中です。

牧 草 平成23年5月18日に県内全域で、出荷自粛要請がなされました。単年性牧草については、平成24年から定点調査により、出荷解除がなされました。永年性牧草については、除染した草地を戸別に検査し解除をしています。

稲 わ ら 事故後に収集したものは、平成23年7月15日に県内全域で出荷自粛しました。その後、現在に至るまで稲わらを与えることを自粛しています。平成24年産以降のものについては、モニタリング調査結果に基づき、自粛解除をしています。

○ 汚染牧草・堆肥等の保管状況

稲 わ ら 13世帯 24トン

汚 染 堆 肥 19世帯ほか 2,530トン

汚 染 牧 草 18世帯 685トン

汚染ほだ木 1,250トン

○ 農作物放射性物質吸収低減対策

平成24年産米 水田に塩化カリを10アール当たり30キログラム散布

水田面積 2,513ヘクタール 農家数 2,457戸 事業費（購入費） 75,332千円

散布助成 10,022千円

平成25年産米・大豆（転作）塩化カリを10アール当たり20キログラム散布

水稲面積 2,535ヘクタール 大豆面積 279ヘクタール 農家数 2,399戸

事業費（購入費） 55,866千円

散布助成 11,200千円

復興に向けて

1 おもな事業とスケジュール

【主な事業とスケジュール】

平成26年10月31日現在

事業名		H23	H24	H25	H26	H27	備考
1	公共土木施設災害復旧事業						
	(1) 道路復旧事業	→					
	(2) 河川復旧事業	→					
	(3) 橋りょう復旧事業	→					
	(4) 公園復旧事業	→					
2	上水道施設災害復旧事業	→					
3	角田市市民センター改築事業	→					H26年度中完了予定
4	郷土資料館補修事業	→					
5	図書館災害復旧事業	→					
6	自治センター災害復旧事業	→					
7	角田市住宅災害復旧事業	→					
8	公共下水道施設災害復旧事業	→					H26年度中完了予定
9	公立学校施設災害復旧事業	→					

2 防災体制

○安全・安心で快適なまち 災害に強い防災体制の整備の取組状況

- (1) 平成24年度までに小中学校（8小学校3中学校）耐震化工事終了
- (2) 市民センター・自治センター（7箇所）の耐震化の促進
- (3) 飲料水・生活水の確保（20t級タンク設備、浄水場2箇所の存続、広域水道の新受水池の整備計画）
- (4) 再生可能エネルギー等の導入（H25～H27）
 - 太陽光発電（小中学校5箇所 市民センター・総合保健福祉センター スポーツ交流館（農村環境改善センター） 計8箇所）
- (5) 防災倉庫・資機材（発電機等）の整備（自治センター小中学校19箇所 H23～H25）
- (6) 防災トイレの設置（H18～ 7箇所整備済み）
- (7) 自主防災組織の結成
 - 震災前 12組織
 - 震災後 53組織 計65組織（行政区カバー率61%）平成26年9月30日現在
- (8) 災害時要援護者名簿の作成と支援
 - 平成24年から市と行政区長・民生委員・自主防災組織との名簿共有を図る
- (9) 大規模災害に備え相互応援協定の締結
 - ①山元町・兵庫県朝来市 平成23年11月21日締結
 - ②北海道栗山町 平成24年8月22日締結
 - ③福島県石川町 平成24年11月22日締結



災害時の水を確保する緊急用給水槽
（角田市役所）

3 震災復興スローガン

角田の里から笑顔と元気を

○震災後の自粛ムードの中で、復興に向けたスローガン

みやぎ仙南農協の23年5月21日東日本大震災復興支援市（例年のグリーンフェア）を開催。このときから使用しました。

スローガン「角田の里から笑顔と元気を」



企業誘致

災害後の企業誘致

○トヨタ自動車株式会社の東北拠点化戦略による関連製造業の進出が相次ぐ

平成24年7月 関東自動車工業株式会社（神奈川）、セントラル自動車株式会社（宮城）、トヨタ自動車東北株式会社（宮城）が合併してトヨタ自動車東日本株式会社（宮城県黒川郡大衡村）が設立。

○角田市に株式会社ジーエスエレテック東北（デンソー系）が中島工場団地内に進出

平成24年12月12日開所式。市と企業立地契約の締結は14年ぶり。平成24年10月から操業開始。

○震災後に角田市へ進出

- ・東北アクセス株式会社（旧 有限会社 はらまち旅行）
- ・株式会社アイスジャパン
- ・株式会社ジーエスエレテック東北
- ・松阪興産株式会社
- ・株式会社多田製作所
- ・藤工業株式会社
- ・株式会社天野産業
- ・柴田運輸株式会社
- ・株式会社アドバンラックマルダイ



株式会社ジーエスエレテック東北 社屋

ピンチをチャンスに

ピンチをチャンスに

○復興のシンボルとして市民センターの整備（平成27年3月完成）

昭和46年建築の市民センターのホール棟は、3.11東日本大震災により、施設の利用が不可能になるほどの甚大な被害を受けました。市民センターは、角田市民の文化活動の拠点として市民に愛され、利用されている施設であり、早期改修と利用再開の要望が寄せられていました。

基本方針として、《現状に見合った施設》文化活動等の現状、厳しい財政状況

《使い勝手の良い施設》各種事業や市民の自主的な活動に対応

《防災拠点（避難所）となりえる施設》震災からの教訓

早期の施設機能の回復と災害時に対応可能となる防災拠点としての機能の拡充を目指し、市民センターの耐震改修及び一部改築を行います。

避難所として施設に必要な諸機能の確保をするために、全館をフル活用し居住スペースや運営等のスペースの確保をします。電気の確保として、太陽光発電及び蓄電装置を設置します。断水時の水の使用用途（飲料用、生活用、トイレ）に応じて必要量（外に受水槽30トンと地下ピットに300トン）を確保します。ガスによる空調機械を採用し災害時でも冷暖房が可能にします。要擁護者対策として、施設のバリアフリー化に対応しています。

○角田市市民センター整備事業（平成25年度～平成26年度）

(1) 改築 ホール（618席）

鉄筋コンクリート一部鉄骨鉄筋コンクリート造・3階建 延べ床面積3,111.83㎡

(2) 耐震改修 研修棟

鉄筋コンクリート造・2階建 延べ床面積3,137.51㎡

(3) 太陽光発電設備等設置

太陽光発電20kw 蓄電池23.1kw/h



市民センター完成パース

震災の記憶



角田市行政区長連絡協議会会長

坂田 俊夫さん
(角田地区)

当時、角田市行政区長連絡協議会副会長だった私は、角田自治センターの事務室にいました。センター長と話をしているときに地震に襲われました。「外に出たら上から物が落ちてきて危険だから、中でじっとしてよう」と職員らに声掛けをし、しばらくの間、机の下にもぐり揺れがおさまるのを待ちました。あの日、施設内には10人ほどの利用者がいましたが、揺れがおさまった後、全員の無事を確認しました。

すぐに自宅に戻り、家の中の被害と家族の無事を確認し、小学生の2人の孫を学校に迎えに行きました。以前、防災訓練で児童の迎えについて訓練をしていたこともあり、そのときの経験が活き、スムーズに子どもたちを引き取ることができました。

家族の安全を確保した私が次に思ったのが「自ら(区長としての)の立場上、何をすべきか」ということでした。区内を周回して被害状況や、ひとり暮らしのお年寄りの家に訪問して安否の確認をし、市防災安全課に行き、大きな被害が無いことを報告しました。そのときテレビで津波が襲っている映像を初めて見ました。

翌日からは中島区災害対策本部を立ち上げました。また、各区長への伝達役として市の災害対策本部に入れていただき、支援物資の配給や給水等の情報収集・発信に努めました。

本市では地震による断水と浄化センターの機能停止により、水洗トイレが使えず困っている市民が多くいました。そこで、区長会議を開き簡易トイレを購入し、各地区に配置することを決定しました。

とにかく当時はガソリンが無いので移動ができず、電話も繋がらない。停電の影響でテレビで情報を得ることもできないのがたいへん不便でした。

今後の課題として、有事の際に情報を確実に伝えられるシステムを構築することが大切。市民一人ひとりが情報を共有できる方法を考えていかなければならないと切に感じました。



主婦

池田美和子さん
(角田地区)

市内で菓子店を営んでいる私は、あの日店舗から工場に戻った際に地震に襲われました。強い揺れの中、従業員と庭に出て、地震がおさまるのを待ちました。

幸いにも工場は大きな被害はありませんでしたが、自宅はタンスや食器棚が倒れ、度重なる余震で家の中にいられる状況ではなく、2晩ほど車の中で眠り、その後は事務所で寝泊まりしました。

翌朝の号外で沿岸部の津波被害の写真を見て、たいへん驚きました。

商工会女性部としての活動は、山元町の被災者がウエルパークに200人ほど避難していたので、発災約一週間後からその方々の食事づくりをさせていただきました。津波の被害に遭われ「この先どうやって生活していったらいいのか」などと話していた方々のことを思うと、「少しでも力になりたい」という気持ちがわいてきました。同施設には部員らが交代で通い、シチューなどの温かい食べ物を作りました。また、各家庭で使っていない布団や衣類等の提供を部員が呼びかけ、提供していただいた物資を仕分けし、市民センターの体育館へ毎日のように通い、配付しました。子どもたちには絵本やおもちゃなども配りました。

4月中旬から再び学校給食が始まり、工場が稼働し始めたわけですが、その間、水と電気が通った時点でパンを作ることはできていたので、パンを作って販売し、みなさんにたいへん喜ばれました。

震災をとおして感じたことは「備える」ということの重要性。災害はいつどのような形でやってくるか分かりません。私自身、真空パックのごはんやかんパンなど1週間分の食糧や、体を温めるアルミシートなどの防災グッズを、車の中に常備するようになりました。また、ボランティア活動をとおして多くの被災された方々と接したことにより、なによりも「支え合うことの大切さ」を学ばせていただいた貴重な経験となりました。



角田高校2年 生徒会 会長

佐藤綾香さん(右)

角田高校2年 生徒会 副会長

菊地加純さん(左)

佐藤) 市民センターの外で大きな揺れを感じました。最初は「すぐおさまるかなあ」と思っていたのですが、揺れはどんどん強くなっていきました。すごく恐くなって、近くのポールにつかまっていたのですが、近くを小学1年生くらいの男の子が歩いていたので連れてきて地震がおさまるのを一緒に待ちました。

菊地) 郷土資料館の隣の英語教室にいましたが、揺れがきてからすぐ外に出ました。建物が周りにあったので、道路の真ん中でしゃがんでいました。資料館の壁が倒れてきて恐かったです。

佐藤) 当時は角田中学校の生徒会長だったので、地震がおさまるとすぐに中学校に向かいました。校舎は大丈夫そうだったので、その後自宅に帰りましたが、比較的被害は少なくて安心しました。

菊地) 私の家は壁にひびが入ったりしていました。余震が強かったのでしばらくは車の中で寝泊まりしました。学校が始まって通学路が通行止めになっていたのも、しばらくは遠回りして学校に行っていました。

佐藤) 母の携帯電話で朝のニュースを見たとき、津波の映像を見ました。自分の住んでいる地域から考えると全然違って「こんなにひどい状況なんだ」と、自然災害の恐怖を感じました。

菊地) 母の実家が気仙沼で、親戚と連絡が付かず、津波の映像を見たときはすごく恐くて不安でした。

佐藤) 震災後は、周りの人たちと助け合って過ごしたのが強く印象に残っているので、今後はふだんからも地域の人たちとふれあったり、ボランティアも積極的にいき、誰かの役に立ちたいと思います。

菊地) 地域の人たちから食べ物や物資などを支援していただいたので、これからは私がみなさんに恩返ししていきたいです。

佐藤、菊地) 震災後しばらく学校に行ったり友だちに会ったりすることができなくなったことで、今後は当たり前前に生活できることに感謝し、友だちという時間を大切にしようと思いました。

東日本大震災 角田市の記録

平成26年11月

発行 角田市総務部秘書広報室
宮城県角田市角田字大坊41番地
TEL 0224-63-2191

編集・印刷 佐藤印刷株式会社
宮城県角田市角田字柳町23-2